

●第七十八回(臨時)議會(東條內閣)

一開院式勅語(昭和十六年十二月十六日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
東亞ノ安定ヲ確立シ世界ノ平和ニ寄與セムトスルハ朕ノ軫念極メテ切ナル所ナリ然ルニ
米英兩國ハ帝國ノ所信ニ反シ敢ヘテ東亞ノ禍亂ヲ激成シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ツテ起
ツノ已ムヲ得サルニ至ラシム朕深ク是ヲ憾トス此ノ秋ニ當リ帝國ト意圖ヲ同シクスル友
邦トノ締盟愈々緊密ヲ加フルハ朕ノ甚ダ憚ル所ナリ今ヤ朕カ陸海軍人ハ力戰健闘隨處正
ニ其ノ忠勇ヲ奮ヘリ朕ハ帝國臣民カ必勝ノ信念ヲ堅持シ學國一體協心戮力速ニ交戦ノ目
的ヲ達成シ以テ國威ヲ宇内ニ震耀セムコトヲ望ム
朕ハ國務大臣ニ命シテ特ニ時局ニ關シ緊急ナル豫算案及法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム
卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ期セヨ

一勅語ニ對スル奉答(昭和十六年十二月十六日)

貴族院議長 臣松平頓首誠恐誠惶謹テ
叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第七十八回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル
勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ帝國ノ意圖ハ東亞ノ安定ヲ確立シ世界ノ平和ニ寄與セムトスルニ
アリ然ルニ米英兩國ハ帝國ノ所信ニ反シ敢ヘテ東亞ノ禍亂ヲ激成シ遂ニ帝國ヲシテ干
戈ヲ執ツテ起ツノ已ムヲ得サルニ至ラシム開戦以來帝國陸海軍ハ力戰健闘累リニ捷ヲ
奏シ大ニ威武ヲ中外ニ宣揚ス寔ニ

陛下ノ威德ニ頼ルニ非ラスンハ焉ソ能ク是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ戦局ノ前途ハ猶ホ
多難ナリ

陛下深ク軫念アラセラレ帝國臣民カ必勝ノ信念ヲ堅持シ學國一體協心戮力速ニ交戦ノ目
的ヲ達成シ以テ國威ヲ宇内ニ震耀セムコトヲ宣ハセ給フ

聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス 臣等謹テ
叡旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ
皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス 臣等誠恐誠惶ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

一閉院式勅語(昭和十六年十二月十八日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ軍國ノ急務ニ關シ協贊
ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

●第七十九回議會(東條內閣)

一開院式勅語(昭和十六年十二月二十六日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
朕カ外征ノ師ハ每戰捷ヲ奏シ大ニ威武ヲ中外ニ宣揚セリ而シテ友邦トノ盟約ハ益々固キ
ヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ

朕ハ舉國臣民ノ忠誠ニ信倚シ速ニ征戰ノ目的ヲ達成セムコトヲ期ス

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和十七年度及臨時軍事費ノ豫算案ヲ各般ノ法律案ト共ニ帝國議
會ニ提出セシム卿等克ク時局ノ重大ニ稽(和衷審議)以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ期セヨ

一勅語ニ對スル奉答(昭和十六年十二月二十七日)

貴族院議長 臣松平類壽誠恐誠惶謹テ

叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第七十九回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ外征ノ皇師ハ每戰捷ヲ奏シ大ニ威武ヲ中外ニ宣揚セリ是ニ

陛下ノ稜威ノ致ス所ニシテ臣民ノ齊シク感激措ク能ハサル所ナリ臣等謹テ

叡旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス 臣類壽 恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

一閉院式勅語(昭和十七年三月二十六日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞
ヲ嘉獎ス

●第八十回(臨時)議會(東條內閣)

一開院式勅語(昭和十七年五月二十七日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕カ外征ノ師ハ隨處ニ敵兵ヲ擊破シ要地ヲ攻略シ大ニ威武ヲ中外ニ宣揚セリ而シテ友邦

トノ締盟ハ愈々緊密ヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ

朕ハ臣民ノ忠誠勇武ニ信倚シ速ニ征戰ノ目的ヲ達成セムコトヲ期ス

朕ハ國務大臣ニ命シテ特ニ時局ニ關シ緊急ナル豫算案及法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム
卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

一勅語ニ對スル奉答(昭和十七年五月二十八日)

帝國議會開院式閉院式勅語及奉答

貴族院議長 臣松平賴壽誠恐誠惶謹テ

勅聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ外征ノ皇師ハ隨處ニ敵兵ヲ擊破シ要地ヲ攻略シ大ニ威武ヲ中外ニ

宣揚セリ是レ一ニ

陛下ノ稜威ノ致ス所ニシテ臣民ノ齊シク感激措ク能ハサル所ナリ臣等謹テ

勅旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス 臣賴壽 恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

一 閉院式勅語(昭和十七年五月二十九日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞

ヲ嘉獎ス

● 第八十一回議會(東條內閣)

一 開院式勅語(昭和十七年十二月二十六日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕カ外征ノ師ハ廣汎ナル地域ニ互リ萬難ヲ排シテ隨處ニ敵ヲ擊破シ威武ヲ宇内ニ宣揚セリ而シテ友邦トノ盟約ハ愈々固キヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ今ヤ戰局重大ナリ宜シク億兆一心益々國力ヲ增強シ敵國ノ非望ヲ破碎スヘシ朕ハ舉國臣民ノ忠誠勇武ニ信倚シ速ニ征戰ノ目的ヲ達成セムコトヲ期ス

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和十八年度及臨時軍事費ノ豫算案ヲ各般ノ法律案ト共ニ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

一 勅語ニ對スル奉答(昭和十七年十二月二十七日)

貴族院議長 臣松平賴壽誠恐誠惶謹テ

勅聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十一回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ外征ノ皇師ハ廣汎ナル地域ニ互リ萬難ヲ排シテ隨處ニ敵ヲ擊破シ

威武ヲ宇内ニ宣揚セリ寔ニ

陛下ノ威德ニ頼ルニ非ラスンハ焉ソ是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ今ヤ戰局重大ナリ

陛下深ク軫念アラセラレ億兆一心益々國力ヲ增強シテ敵國ノ非望ヲ破碎シ速ニ征戰ノ目

的ヲ達成セムコトヲ宣ハセ給フ

聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス臣等謹テ

勅旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

帝國議會開院式閉院式勅語及奉答

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣類壽恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

七九六

一 閉院式勅語(昭和十八年三月二十六日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

● 第八十二回(臨時)議會(東條內閣)

一 開院式勅語(昭和十八年六月十六日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕カ外征ノ師ハ萬難ヲ排シテ隨處ニ勇戰奮闘愈々其ノ威武ヲ發揚セリ而シテ大東亞ノ建設日ヲ逐ヒテ進ミ友邦トノ締盟ハ益々固キヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ今ヤ時局洵ニ重大ナリ宜シク億兆一心全力ヲ盡シテ敵國ノ非望ヲ破碎スヘシ朕ハ臣民ノ忠誠勇武ニ信倚シ速ニ征戰ノ目的ヲ達成セムコトヲ期ス

朕ハ國務大臣ニ命シテ特ニ時局ニ關シ緊急ナル追加豫算案及法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

一 勅語ニ對スル奉答(昭和十八年六月十七日)

貴族院副議長 臣佐佐木行忠誠恐懼謹テ
觀聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十二回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ外征ノ皇師ハ萬難ヲ排シテ隨處ニ勇戰奮闘愈々其ノ威武ヲ發揚セ

リ而シテ大東亞ノ建設日ヲ逐ヒテ進ムヲ見ル塞ニ

陛下ノ威德ニ頼ルニ非ラスハ焉ソ是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ今ヤ時局洵ニ重大ナリ陛下深ク軫念アラセラレ億兆一心全力ヲ盡シテ敵國ノ非望ヲ破碎シ速ニ征戰ノ目的ヲ達成セムコトヲ宣ハセ給フ

聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激キ勝ヘス臣等謹テ

御旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣行忠恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

一 閉院式勅語(昭和十八年六月十九日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

●第八十三回(臨時)議會(東條內閣)

一開院式勅語(昭和十八年十月二十六日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
朕カ外征ノ師ハ萬難ヲ排シテ隨處ニ勇戰奮闘愈々其ノ威武ヲ發揚セリ而シテ大東亞ノ建
設日ヲ逐ヒテ進ミ友邦トノ締盟ハ益々固キヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ今ヤ時局洵ニ重大ナリ
宜シク億兆一心更ニ總力ヲ發揮シ以テ敵國ノ非望ヲ破碎スヘシ朕ハ臣民ノ忠誠勇武ニ信
倚シ速ニ征戰ノ目的ヲ達成セムコトヲ期ス
朕ハ國務大臣ニ命シテ特ニ時局ニ關シ緊急ナル追加豫算案及法律案ヲ帝國議會ニ提出セ
シム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

一勅語ニ對スル奉答(昭和十八年十月二十七日)

貴族院議長 臣松平頓首誠恐誠惶謹言

勅聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十三回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ外征ノ皇師ハ萬難ヲ排シテ隨處ニ勇戰奮闘愈々其ノ威武ヲ發揚セ
リ而シテ大東亞ノ建設日ヲ逐ヒテ進ムヲ見ル寔ニ
陛下ノ威德ニ頼ルニ非ラスンハ焉ソ是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ今ヤ時局洵ニ重大ナリ

陛下深ク軫念アラセラレ億兆一心更ニ總力ヲ發揮シ以テ敵國ノ非望ヲ破碎シ速ニ征戰ノ
目的ヲ達成セムコトヲ宣ハセ給フ

聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス 臣等謹言

勅旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス 臣等誠恐懼ノ至ニ任ヘス謹言奉答ス

一閉院式勅語(昭和十八年十月二十九日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞
ヲ嘉獎ス

●第八十四回議會(東條內閣)

一開院式勅語(昭和十八年十二月二十六日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕カ外征ノ師ハ懸軍萬里沍寒ヲ凌キ炎熱ヲ冒シ勇戰奮闘愈々其ノ威武ヲ發揚シ朕カ統後
ノ臣民亦克ク艱苦ニ堪ヘ生産ニ勤メ齊シク奉公ノ誠ヲ致セリ而シテ帝國ト友邦トノ盟約
ハ益々固キヲ加ヘ興亞ノ大業日ヲ逐ヒテ進ム朕深ク之ヲ悅フ今ヤ彼我ノ攻防愈々急ニシ
テ戰局最モ重大ナリ宜シク億兆一心國家ノ總力ヲ舉ケテ敵國ノ非望ヲ粉碎スヘシ朕ハ臣

帝國議會開院式閉院式勅語及奉答

民ノ忠誠勇武ニ信倚シ速ニ征戰ノ目的ヲ達成セムコトヲ期ス
朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和十九年度及臨時軍事費ノ豫算案ヲ各般ノ法律案ト共ニ帝國議
會ニ提出セシム卿等能ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ盡サムコトヲ望ム

一 勅語ニ對スル奉答(昭和十八年十二月二十七日)

貴族院議長 臣松平賴壽誠恐誠惶謹言

御聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十四回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ外征ノ皇師ハ懸軍萬里沍寒ヲ凌キ炎熱ヲ冒シ勇戰奮闘、其ノ威

武ヲ發揚シ、統後ノ臣民亦克ク艱苦ニ堪ヘ生産ニ勤メ齊シク奉公ノ誠ヲ致セリ而シテ興

亞ノ大業日ヲ逐ヒテ進ムヲ見ル寔ニ

陛下ノ威德ニ頼ルニ非ラスンハ焉ソ是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ今ヤ彼我ノ攻防、急

ニシテ戰局最モ重大ナリ

陛下深ク軫念アラセラレ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ敵國ノ非望ヲ粉碎シ速ニ征戰ノ目

的ヲ達成セムコトヲ宣ハセ給フ

聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス 臣等謹言

御旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス 臣等恐懼ノ至ニ任ヘス謹言奉答ス

一 閉院式勅語(昭和十九年三月二十四日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任ヲ盡セルノ勞

ヲ嘉獎ス

● 第八十五回(臨時)議會(小磯內閣)

一 開院式勅語 (昭和十九年九月七日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕カ外征ノ師ハ勇戰奮闘隨處ニ勁敵ヲ破リ大ニ威武ヲ宣揚セリ而シテ大東亞ノ建設ハ駸

駸トシテ進ミ友邦トノ締盟モ亦益々固シ朕深ク之ヲ憚フ然レトモ敵ノ反抗愈々熾烈ニシ

テ戰局日ニ危急ヲ加フ皇國カ其ノ總力ヲ擧ケテ勝ヲ決スルノ機方ニ今日ニ在リ卿等宜シ

ク衆ニ先ンシテ憤激ヲ新ニシ團結ヲ鞏クシ奮テ敵國ノ非望ヲ破碎シ以テ皇運ヲ無窮ニ扶

翼スヘシ

朕ハ國務大臣ニ命シテ特ニ時局ニ關シ緊急ナル議案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕

カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭セヨ

一 勅語ニ對スル奉答(昭和十九年九月八日)

帝國議會開院式閉院式勅語及奉答

貴族院副議長 臣佐佐木行忠誠恐誠惶謹テ
叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十五回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル
勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ外征ノ皇師ハ勇奮闘隨處ニ勁敵ヲ破リ太ニ威武ヲ宣揚セリ而シ
テ大東亞ノ建設發展トシテ進ムヲ見ル寔ニ

陛下ノ威德ニ頼ルニ非スハ焉ソ是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ今ヤ敵ノ反抗愈々熾烈ニ
シテ戰局益々緊迫セリ
陛下深ク軫念アラセラレ 臣等ヲシテ衆ニ先ンシテ戰意ヲ昂揚シ奮激邁進敵國ノ非望ヲ破
碎シ以テ

皇運ヲ無窮ニ扶翼スヘキコトヲ宣ハセ給フ
聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス 臣等謹テ
叡旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス 臣行忠 恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

一 閉院式勅語(昭和十九年九月十二日)

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ時局下緊急ナル議案ニ
關シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

◎ 第八十六回議會(小磯內閣)

一 開院式勅語(昭和十九年十二月二十六日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕カ戰線ノ陸海將兵ハ決死敢闘隨處ニ勁敵ヲ擊破シ朕カ銃後ノ一億臣民ハ勇躍奮勵戰力
ヲ生産ニ増強シ連年萬難ヲ克服シテ以テ今日ニ迫ヘリ而シテ大東亞ノ建設日ニ進ミ友邦
トノ締盟亦益々固シ朕深ク之ヲ憚フ

今ヤ戰局愈々危急眞ニ億兆一心全力ヲ傾倒シテ敵ヲ擊摧スヘキノ秋ナリ朕ハ爾臣民ノ忠
誠勇武ニ信倚シ速ニ征戰ノ目的ヲ完遂センコトヲ期ス

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和二十年度及臨時軍事費ノ豫算案ヲ各般ノ法律案ト共ニ帝國議
會ニ提出セシム卿等能ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭セヨ

一 勅語ニ對スル奉答(昭和十九年十二月二十七日)

貴族院議長 臣徳川順誠恐誠惶謹テ

叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十六回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ戰線ノ陸海將兵ハ決死敢闘隨處ニ勁敵ヲ擊破シ銃後ノ一億臣民ハ
勇躍奮勵戰力ヲ生産ニ増強シ連年萬難ヲ克服シテ以テ今日ニ迫ヘリ而シテ大東亞ノ建
設日ニ進ムヲ見ル寔ニ

帝國議會開院式閉院式勅語及奉答

陛下ノ威徳ニ頼ルニ非ラスンハ焉ソ是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ今ヤ戰局愈々重大ヲ加

陛下深ク軫念アラセラレ億兆一心全力ヲ傾倒シテ敵ヲ擊摧シ速ニ征戰ノ目的ヲ完遂セム
コトヲ宜ハセ給フ

聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス臣等謹テ
御旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣等頓 恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

一 閉院式勅語(昭和二十年三月二十六日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞
ヲ嘉獎ス

● 第八十七回(臨時)議會(鈴木內閣)

一 開院式勅語(昭和二十年六月九日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕カ忠勇ナル陸海將兵ハ心ヲ協セ力ヲ一ニシテ勁敵ヲ擊摧シ朕カ忠良ナル一億臣民ハ戰
塵ヲ冒シ劫火ニ耐ヘ善ク銃後ノ責務ニ勵精セリ而シテ友邦トノ締盟益々固キヲ加フ朕深
ク之ヲ欣フ

曩ニ世界ノ大局急變シ敵ノ侵寇亦倍々猖獗ヲ極ム正ニ敵國ノ非望ヲ粉碎シテ征戰ノ目的
ヲ達成シ以テ國體ノ精華ヲ發揮スヘキノ秋ナリ朕ハ爾有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ共ニ艱苦
ヲ分チ以テ祖宗ノ遺業ヲ恢弘セムコトヲ庶幾フ
朕ハ國務大臣ニ命シテ特ニ時局ニ關シ緊急ナル議案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク
朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭セヨ

一 勅語ニ對スル奉答(昭和二十年六月十日)

貴族院議長 臣徳川西順誠恐誠惶謹テ

觀聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十七回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル
勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ忠勇ナル陸海將兵ハ心ヲ協セ力ヲ一ニシテ勁敵ヲ擊摧シ忠良ナル

一億臣民ハ戰塵ヲ冒シ劫火ニ耐ヘ善ク銃後ノ責務ニ勵精セリ寔ニ
陛下ノ威徳ニ頼ルニ非ラスンハ焉ソ是ノ如キヲ得ムヤ然リト雖モ曩ニ世界ノ大局急變シ

敵ノ侵寇亦倍々猖獗ヲ極ム正ニ敵國ノ非望ヲ粉碎シテ征戰ノ目的ヲ達成シ以テ國體ノ
精華ヲ發揮スヘキノ秋ナリ

陛下深ク軫念アラセラレ臣等臣民ト共ニ艱苦ヲ分チ以テ祖宗ノ遺業ヲ恢弘セムコトヲ宜
ハセ給フ

聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス臣等謹テ

勅旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ
皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス 臣等願 恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

一 閉院式勅語(昭和二十年六月十三日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ緊急ナル議案ニ關シ協
贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

● 第八十八回(臨時)議會(東久邇宮內閣)

一 開院式勅語(昭和二十年九月四日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕已ニ戰爭終結ノ詔命ヲ下シ更ニ使臣ヲ派シテ關係文書ニ調印セシメタリ
朕ハ終戰ニ伴フ幾多ノ艱苦ヲ克服シ國體ノ精華ヲ發揮シテ信義ヲ世界ニ布キ平和國家ヲ
確立シテ人類ノ文化ニ寄與セムコトヲ冀ヒ日夜軫念措カス此ノ大業ヲ成就セムト欲セハ
冷靜沈著隱忍自重外ハ盟約ヲ守リ和親ヲ敦クシ内ハ力ヲ各般ノ建設ニ傾ケ舉國一心自彊
息マス以テ國本ヲ培養セサルヘカラス軍人遺族ノ扶助傷病者ノ保護及新ニ軍籍ヲ離レタ
ル者ノ厚生戰災ヲ蒙レル者ノ救済ニ至リテハ固ヨリ萬全ヲ期スヘシ

朕ハ國務大臣ニ命シテ國家内外ノ情勢ト非常措置ノ徑路トヲ説明セシム卿等其レ克ク朕
カ意ヲ體シ道義立國ノ皇謨ニ則リ政府ト協力シテ朕カ事ヲ獎順シ億兆一致愈々奉公ノ誠
ヲ竭サムコトヲ期セヨ

一 勅語ニ對スル奉答(昭和二十年九月五日)

貴族院議長 臣等川野願 誠恐誠惶謹テ

勅聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十八回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル
勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ

陛下終戰ニ伴フ幾多ノ艱苦ヲ克服シ國體ノ精華ヲ發揮シテ信義ヲ世界ニ布キ平和國家ヲ
確立シテ人類ノ文化ニ寄與セムコトヲ深ク軫念アラセラレ此ノ
大業ヲ成就スヘキ方途ヲ昭示シ給フ
聖慮ノ深遠ナル洵ニ感激ニ勝ヘス 臣等 謹テ
勅旨ヲ奉體シ以テ
皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス 臣等願 恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

一 閉院式勅語(昭和二十年九月六日)

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

帝國議會開院式勅語及奉答

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等勵精ノ勞ヲ嘉獎ス

八〇八

●第八十九回(臨時)議會(幣原内閣)

一開院式勅語(昭和二十一年十一月二十七日)

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
朕ハ國務大臣ニ命シテ衆議院議員選舉法ノ改正其ノ他緊急ナル議案ヲ帝國議會ニ提出セシム
卿等其レ克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ期セヨ
一勅語ニ對スル奉答(昭和二十年十一月二十八日)

貴族院議長 臣徳川順誠恐誠惶謹言

勸聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十九回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル
勅語ヲ賜フ臣等謹言

勸旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ
皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス 臣徳川順誠恐懼ノ至ニ任ヘス謹言奉答ス

●第九十回(臨時)議會(幣原、吉田内閣)

一開院式勅語(昭和二十一年六月二十日)

本日、帝國議會開院の式を行ひ、貴族院及び衆議院の各員に告げる。

今回の帝國議會には、帝國憲法の改正案をその議に付し、なほ、國務大臣に命じて緊要な豫
算案及び法律案を提出せしめる。各員心をあはせて審議し、協贊の任をつくすことを望む。

一勅語ニ對スル奉答(昭和二十一年六月二十一日)

貴族院議長 臣徳川家正頓首謹言

爰ニ第九十回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ臣等相共ニ心力ヲ傾ケ院議ヲ盡シ必ズ事ノ宜シキヲ制シ以テ
聖旨ニ副ハンコトヲ期ス 臣家正恐懼ノ至リニ堪ヘズ謹言奉答ス

一閉院式勅語(昭和二十一年十月十二日)

ここに、貴族院及び衆議院の各員に告げる。

本日をもつて、帝國議會の閉會を命じ、併せて、帝國憲法の改正案その他緊要なる議案につ
いて、各員勵精よく協贊の任をつくしたことを喜ぶ。

●第九十一回(臨時)議會(吉田内閣)

一開院式勅語(昭和二十一年十一月二十六日)

本日、帝國議會開院の式を行ひ、貴族院及び衆議院の各員に告げる。

朕は、國務大臣に命じて、日本國憲法の施行に關し必要な法律案その他緊急な議案を帝國

帝國議會開院式閉院式勅語及奉答

八〇九

議会に提出せしめる。各員心をあわせて審議し、協賛の任をつくすことを望む。

一 勅語ニ對スル奉答(昭和二十一年十一月二十七日)

貴族院議長 臣徳川家正 頓首頓首謹ミテ奏ス

爰ニ第九十一回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル
勅語ヲ賜フ臣等 相共ニ心力ヲ傾ケ院議ヲ盡シ必ズ事ノ宜シキヲ制シ以テ
聖旨ニ副ハンコトヲ期ス 臣家正 恐懼ノ至リニ堪ヘズ謹ミテ奉答ス

一 閉院式勅語(昭和二十一年十二月二十六日)

ここに、貴族院及び衆議院の各員に告げる。

本日、帝國議會の閉会を命じ、併せて、各員勵精よく協賛の任をつくしたことを喜ぶ。

● 第九十二回議會(吉田内閣)

一 開院式勅語(昭和二十一年十二月二十八日)

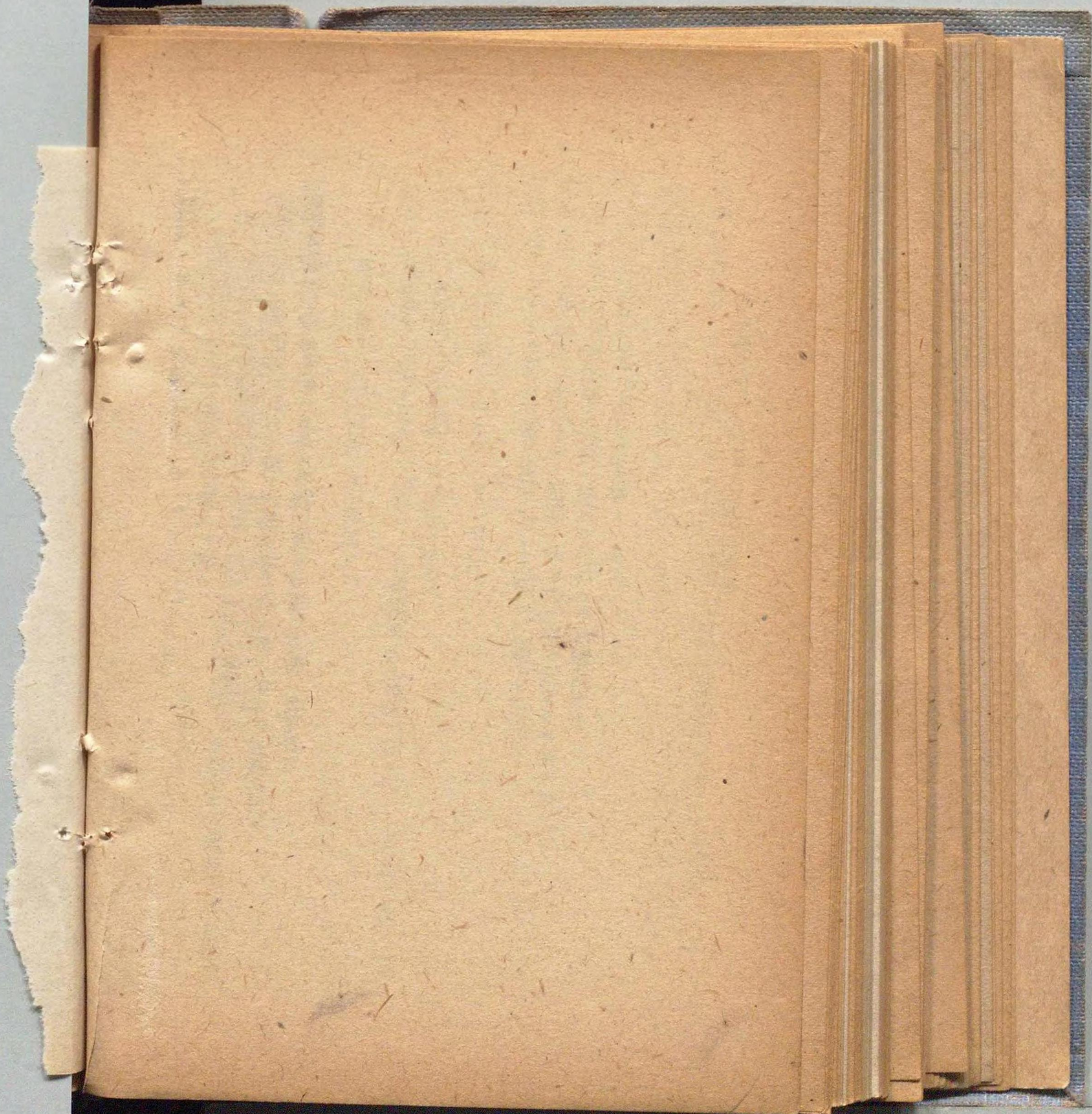
本日、帝國議會開院の式を行い、貴族院及び衆議院の各員に告げる。

朕は、國務大臣に命じて、昭和二十二年度予算案及び各般の法律案を帝國議會に提出せしめる。各員心をあわせて審議し、協賛の任をつくすことを望む。

一 勅語ニ對スル奉答(昭和二十一年十二月二十八日)

貴族院議長 臣徳川家正 頓首頓首謹ミテ奏ス

爰ニ第九十二回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル
勅語ヲ賜フ 臣等 相共ニ心力ヲ傾ケ院議ヲ盡シ必ズ事ノ宜シキヲ制シ以テ
聖旨ニ副ハンコトヲ期ス 臣家正 恐懼ノ至リニ堪ヘズ謹ミテ奉答ス



○兩院協議會

●第一回議會(明治二十三年十一月二十五日召集、山縣內閣)(兩院協議會ヲ開)

●第二回議會(明治二十四年十一月二十一日召集、松方內閣)(同)

●第三回議會(明治二十五年五月二日召集、松方內閣)

▲明治二十五年年度歲入出總豫算追加案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

子子子
由鍋林谷
利島友干
公直正彬幸城

男子

清南千加
浦鄉家納
奎茂尊久
吾光福宜

田富
尻田
稻鐵
次之
郎助

衆議院
副議長

河會大渡
野瀨岡邊
廣荒育洪
中助造基

山杉安島
田部田
東定磐
次一根郎

尾中
崎村
行彌
雄六

議決 修正

●第四回議會(明治二十五年十一月二十五日召集、伊藤內閣)

兩院協議會

▲集會及政社法改正案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

侯 黑田長成
伯 箕作麟祥
男 萬里小路通房

衆議院
副議長

箕浦勝六
中村彌六
小笠原貞信
山田泰造

渡村邊 武井田 守
馬屋原 彰

天野伊左衛門
河野島四郎
加藤平大

瀧木下 吉廣 良次
波多野 傳三郎
丸山名政

▲辯護士法案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

子 谷干城
侯 箕作麟祥
小西國寺公稻

松岡康毅
三好退藏
菊池武夫

富木下 政廣 章次

衆議院
副議長

鳩山和夫
大岡名政
丸山名政

三崎龜之助
藤澤幾之
小笠原貞三郎

立川雲平
村松龜一郎

議決 修正

▲新聞紙條例改正案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

細川潤次郎
岡部長職
小幡篤次郎
三好退藏

小畑美吾
山浦奎毅
松岡康毅

小室信夫
馬屋原 彰

衆議院
副議長

桶本正隆
中野武營
島田三郎
加藤政之助

尾崎行雄
角田眞平
伊東祐賢
柴田四朗

大東重徹
鈴木重徹

議決 修正

●第五回議會(明治二十六年十一月二十五日召集、伊藤內閣)
兩院協議會ヲ開
(キシコトナシ)

●第六回議會(明治二十七年五月十二日召集、伊藤內閣)

▲新聞紙條例中改正法律案兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

岡村部長
尾崎武直
小澤三雄

名村泰藏
渡正之助
富田鐵奎

平山成信
小橋篤次郎

衆議院
副議長

神樂知常
箕浦勝人
小松三省
山田東次

三崎龜之助
柴崎四郎
野出三造
大岡育造

肥田肇
元田肇

議決 修正

●第七回議會(明治二十七年十月十五日召集、伊藤內閣)(兩院協議會ヲ開キシコトナシ)

●第八回議會(明治二十七年十二月二十二日召集、伊藤內閣)

▲新聞紙法案兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

岡部部長
京極高長
加田久典
平田東助

山脇廣次
木下重信
小山成信
平山次信

森山盛輝
永山盛輝

衆議院
副議長

鈴木重遠
箕浦勝人
柴浦四郎
肥塚龍

藤田達弘
小室重芳
新井重芳
和田彦次郎

小松三省
三崎龜之助

議決 修正

▲狩獵法案兩院協議會(貴族院要求)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

岡部部長
谷部正直
子部家長
伯村正直
男伯村正直

三浦安敦
伊達宗正
村田守正
武井守正
男武井守正

清浦東助
平田東助

兩院協議會

衆議院
副議長

柴原素六
江木充美
鈴木貫之
石田貫之助

議決 修正

武市彰一
角田眞平
佐々友房
柏田盛文

佐藤忠介
梶山望

●第九回議會(明治二十八年十二月二十五日召集、伊藤内閣)

▲鐵道敷設法中改正法律案兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

曾我祐準
岡田正祥
堀田麟祥
箕作

男

小澤武藏
金子堅太郎
金子堅太郎
馬屋原彰

清浦奎吾
桑田藤十郎

衆議院
副議長

曾我祐準
岡田正祥
堀田麟祥
箕作

議決 修正

小澤武藏
金子堅太郎
金子堅太郎
馬屋原彰

清浦奎吾
桑田藤十郎

▲(乙)明治二十八年年度特別會計歲入歳出豫算追加案兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

曾我祐準
岡田正祥
堀田麟祥
箕作

男

小澤武藏
金子堅太郎
金子堅太郎
馬屋原彰

清浦奎吾
桑田藤十郎

衆議院
副議長

曾我祐準
岡田正祥
堀田麟祥
箕作

清浦奎吾
桑田藤十郎

議決 修正

▲香川縣下郡廢置法律案兩院協議會

本會ハ明治二十九年三月二十八日衆議院ヨリ開會ヲ要求シ衆議院ハ左記委員ヲ選定シタレトモ閉會ノ期ニ迫リ貴族院ハ委員ヲ選定スルニ至ラスシテ止ム

曾我祐準
岡田正祥
堀田麟祥
箕作

小澤武藏
金子堅太郎
金子堅太郎
馬屋原彰

清浦奎吾
桑田藤十郎

●第十回議會(明治二十九年十二月二十二日召集、松方内閣)

兩院協議會

▲明治三十年年度歳入歳出總豫算案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

八二〇

貴族院 副議長 子 伯 子	衆議院 副議長 谷 箕 子	貴族院 副議長 清 正 親 伯	衆議院 副議長 榎 親 作 伯	衆議院 副議長 雄 朗 三 敏	衆議院 副議長 佐 重 松 柏	衆議院 副議長 兒 安 松 堀	衆議院 副議長 島 場 平 田	衆議院 副議長 惟 保 乘 正	衆議院 副議長 謙 和 承 養	衆議院 副議長 南 前	衆議院 副議長 鄉 田	衆議院 副議長 茂 正	衆議院 副議長 光 名
---------------------	---------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

議決 修正

▲鐵道敷設法中改正法律案兩院協議會(衆議院要求)
本會ハ兩議院ニ於テ左記委員及議長副議長ノ選定アリタレトモ閉會ノ期ニ
迫リ開會ニ至ラスシテ止ム

貴族院 副議長 子 子 子 子	衆議院 副議長 竹 曾 岡 谷	貴族院 副議長 內 我 部 干	衆議院 副議長 惟 祐 長 干	貴族院 副議長 忠 準 職 城	衆議院 副議長 小 渡 青 堀	衆議院 副議長 澤 邊 山 田	衆議院 副議長 武 正	衆議院 副議長 雄 清 貞 養	衆議院 副議長 平 山	衆議院 副議長 山 脇	衆議院 副議長 成 信 玄
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------	-----------------------	-------------------	-------------------	---------------------

衆議院
議長
副議長

望 中 西 石
月 野 山 塚
右 武 志 重
內 營 澄 平

山 下 千 代 雄
武 市 宇 彰 一
沼 田 字 源 太
綾 井 武 夫

重 野 謙 次 郎
大 野 龜 三 郎

▲(大藏省所管日本鐵道株式會社補助)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件
兩院協議會(衆議院要求)

貴族院

本會ハ兩議院ニ於テ左記委員ノ選定アリタレトモ閉會ノ期ニ迫リ開會ニ至
ラスシテ止ム

衆議院

子 子 子 子
谷 曾 由 岡
干 祐 公 長 正 準 城

男 男 子
竹 青 山 渡 內 惟 忠
山 邊 山 脇 清 貞 忠

平 山 成 信
小 室 信 夫
改 野 耕 三
志 波 三 九 郎

松 尾 謙 寬 三
重 野 次 郎
佐 々 木 正 憲
湯 本 義 藏

柴 富 四 敏 朗
武 崎 行 時
尾 崎 盛 文

●第十一回議會(明治三十年十二月二十一日召集、松方內閣)(兩院協議會ヲ開キシコトナシ)

兩院協議會

八二一

●第十二回議會(明治三十一年五月十四日召集、伊藤內閣)(同)
 ●第十三回議會(明治三十一年十一月七日召集、山縣內閣)
 ▲日本銀行納付金ニ關スル法律案兩院協議會(衆議院要求)
 議長副議長及委員

貴族院
副議長

曾我祐準
岡部新藏

金子堅太郎
毛利茂光
南田鐵之助

武井守正
田中源太郎

衆議院
副議長

鈴木重遠
石田貫之助
井上角五郎
井手毛三郎

齋藤卯八
大岡育四郎
柴川繁成

阿部三郎
島田興人

議決 修正

▲印紙稅法案兩院協議會(衆議院要求)
 議長副議長及委員

貴族院
副議長

由利公正
小笠原壽長
青木信光
尾崎三良

渡邊洪基
成川尚義
紀川俊正
武井守正

伊澤修二
角田林兵衛

衆議院
副議長

瀧口歸一
野田卯三郎
星野松三郎
關直彦

田邊爲三郎
武村榮助
中村哲四郎
高梨哲四郎

森東一郎
長瀬清一郎

議決 修正

▲國籍法案兩院協議會(貴族院要求)
 議長副議長及委員

貴族院
副議長

谷好干
三橋退藏
舟木信光
青木賢城

濱尾新成
南岩倉具
富田鐵之助
水野之助

三崎龜之助
小幡篤次郎

衆議院
副議長

神輿知常
稻垣卓藏
花井幾之輔
藤澤幾之輔

望月長夫
河北勘三郎
粕谷義三郎
重岡薰五郎

村野右衛門
鮫野常相政

議決 修正

▲噸稅法案兩院協議會(衆議院要求)
 兩院協議會

議長副議長及委員

貴族院
副議長

男子伯
吉井 幸藏
赤松 元政
中村 良共

衆議院
副議長

藤島 金作
市島 謙吉
林元 俊郎
本城 安太郎

男男
島津 四郎
小早川 珍彦
水野 貞雄
長谷川 貞雄

新井 章吾
西谷 金藏
平岡 浩太郎
高川 定次郎

磯邊 包造
野村 恒義

河村 千代七
今村 太七

▲刑事訴訟法中改正法律案兩院協議會(貴族院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

男子
本田 親平
周布 公雄
新莊 直光
青木 信光

三浦 洪基
渡邊 泰保
名村 泰保

島武 之助
山田 卓介

衆議院
副議長

鳩山 和夫
小倉 越三郎
原田 良三郎
東原 良三郎

平岡 萬次郎
關田 直武
西山 清東

丸山 嵯峨一寬
岡野 寬

▲登録税法中改正法律案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

男伯
坊城 俊章
尾崎 康毅
松岡 康毅

男
周布 重吉
吉川 鐵之助
富田 新吉
高橋 新吉

下條 正衛門
住友 吉左衛門

衆議院
副議長

木村 誓太郎
林村 誓太郎
大野 龜三郎
加藤 六郎

室塚 次吉郎
大塚 成次郎
濱名 信太郎
富永 太平

長坂 重孝
北田 豐三郎

議決 修正

▲國有土地森林原野下戻法案兩院協議會(貴族院要求)

兩院協議會

議長副議長及委員

貴族院
副議長

子谷 干城

岡部 長職

周布 亮平

武井 守正

衆議院
副議長

三好 退定

森山 彰

熱海 孫十郎

議長 修正

衆議院議員選舉法改正法律案兩院協議會(衆議院要求)

貴族院
副議長

子田 祐成

船越 公衛

田中 源太郎

衆議院
副議長

松田 正久

龍野 周一郎

早川 周造

議決 否決

岡山縣下郡廢置法律案兩院協議會

本會ハ明治三十二年三月九日衆議院ヨリ開會ヲ要求シ衆議院ハ左記委員ヲ
選定シタレトモ閉會ノ期ニ迫リ貴族院ハ委員ヲ選定スルニ至ラスシテ止ム

副議長

竹内 正志

前川 慎造

山内 吉郎兵衛

▲動産銀行法案兩院協議會

本會ハ明治三十二年三月九日衆議院ヨリ開會ヲ要求シ衆議院ハ左記委員ヲ
選定シタレトモ閉會ノ期ニ迫リ貴族院ハ委員ヲ選定スルニ至ラスシテ止ム

副議長

大三輪 長兵衛

根本 正

菊池 九郎

●第十四回議會(明治三十二年十一月二十日召集、山縣内閣)

▲郵便法案兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

兩院協議會

貴族院
副議長

男子
岡部 澤長
小澤 武雄
辻本 新
宮本 小
一次

男子
鈴木 吉亮
西村 亮
高橋 新
吉吉 吉

伊澤 修二
野崎 武吉

衆議院
副議長

(補)
大東 義徹
宮崎 榮治
山口 熊野
島田 三郎

(辭)
龍野 周郎
小栗 貞一
鈴木 重
内藤 義遠

箕浦 勝人
藤澤 幾之
村瀬 庫次

議決 修正

▲明治三十三年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

子岡 部直
岡部 正職
松平 正
吉井 幸
伯家 尊福

男
渡邊 洪基
吉川 重吉
西村 亮
武井 守正

木下 廣次
天春 文衛

衆議院
副議長

朝倉 新彦
山本 廣治
宮崎 榮
阪東 勘五郎

神輿 知常
佐々木 正藏
石黒 涵一
武市 彰一

恒松 隆慶
堀田 連太郎

議決 貴族院修正通り議決

▲衆議院議員選舉法改正法律案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

黑田 長成
堀田 正毅
松岡 康直
松平 正

男
小澤 武雄
船越 倉具
南岩 龜之助
三崎 龜之助

田中 源太郎
早川 周造

衆議院
副議長

星野 行幹
工藤 哲四郎
高梨 政之助
加藤 政之助

男
西原 清東
利光 鶴松
内藤 正義
龍野 周一郎

江藤 新作
東 良三郎

議決 修正

●第十五回議會(明治三十三年十二月二十二日召集、伊藤内閣)
▲水害地方田畑地租免除ニ關スル法律案兩院協議會(衆議院要求)
兩院協議會

議長副議長及委員

貴族院
副議長

公二條基弘
伯親町實
子相良頼
子小笠原壽長

男 男
調所元雄
中村亮
長村松亮
西村亮

野崎武吉
野村恒造

衆議院
副議長

藤金作
關直彦
高岡忠
山口熊野

深尾龍三
白井哲夫
橋本久太郎
永井嘉六郎

田村順之助
廣住久之道

議決 修正

▲明治三十四年度歳入歳出總豫算案並明治三十四年度各特別會計
歳入歳出豫算案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

侯黑田長成
子曾我祐準
伯德川達孝
子岡部長職

男 男子
堀田正養
有地品之允
紀俊秀
久保田讓

武川周造
早川守正

衆議院
副議長

尾崎行雄
杉田定一
大岡育亨
星岡育亨

山本幸彦
栗原亮一
宮崎榮吾
新井章一

征矢野半彌
武市彰一

議決 修正

●第十六回議會(明治三十四年十二月七日召集、桂内閣)
▲明治三十五年度歳入歳出總豫算案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

小澤武雄
松平正直
堀田正養
子三島彌太郎

男 男
船越之衛
有地品之允
小松原英太郎
紀俊秀

久保田讓
田中源太郎

衆議院
副議長

松田正久
尾崎行雄
大岡育亨
長谷場純孝

杉田定一
山下千代
山本幸彦
秋岡義一

新井章吾
石田貫之助

議決 修正

▲市町村會議員及市參事會員ニ關スル法律案兩院協議會(衆議院要求)
兩院協議會

議長副議長及委員

貴族院
副議長

子伯谷
松堀正親
平田正實
直養正城

男
關南小三
鄉早川浦
義茂四郎
臣光郎安

富田鐵之助
井守正

衆議院
副議長

長谷場純孝
石塚重平
山口熊野
小山貫一

柏谷義三
鈴木總兵衛
青木正太郎
新開貢

武林石彦治

議決 貴族院修正通り議決

- 第十七回議會(明治三十五年十二月六日召集、桂内閣)(兩院協議會ヲ開)
- 第十八回議會(明治三十六年五月八日召集、桂内閣)(同)
- 第十九回議會(明治三十六年十二月五日召集、桂内閣)(兩院協議會ヲ開)
- 第二十回議會(明治三十七年三月十八日召集、桂内閣)(同)
- 第二十一回議會(明治三十七年十一月二十八日召集、桂内閣)(同)
- 第二十二回議會(明治三十八年十二月二十五日召集、桂、西園寺内閣)

關稅定率法改正法律案兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

伯正親町實直
松平新正
辻山成信

男男
吉川重吉
本多政吉
西村亮
南郷茂光

藤田四郎
海田三郎

衆議院
副議長

栗原亮一
波多傳三
元野田肇
大岡育造

征矢野半彌
大津淳一
神崎廣東
駒林廣運

武田三郎太
島田三郎

議決 修正

●第二十三回議會(明治三十九年十二月二十五日召集、西園寺内閣)

刑法改正案兩院協議會(貴族院要求)

議長副議長及委員

兩院協議會

貴族院
副議長

侯 黑田長成
子 村田長保
名 酒井泰藏
名 村田亮

小松原英太郎
波多野敬直
奧山政章
富井政章

兒一木喜徳郎
玉淳一徳郎

衆議院
副議長

磯部四郎藏
谷澤龍肇
元田龍造
大岡育造

立川直平
關川直平
望月長夫
大戸復三郎

奧田卓藏
花井卓藏

議決 修正

●第二十四回議會(明治四十年十二月二十五日召集、西園寺内閣)

▲地方税制限ニ關スル法律案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

伯正町實正
廣澤金次郎
小牧野武雄
男子 伯正

石賀忠太郎
目賀種太郎
高崎安太郎
柴田家門

鎌下條正吉
田榮正吉

衆議院
副議長

元田肇
佐々木正藏
濱名正平
望月長夫

多田作兵衛
岡田治衛
武田庫衛
駒林廣運

神前陽吉
淺野陽吉

議決 修正

●第二十五回議會(明治四十一年十二月二十二日召集、桂内閣)

▲砂糖消費税法中改正法律案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

寺島誠一郎
加納久
奈良原千之繁
男子 伯正

武井守正
吉川重吉
毛利五郎
谷森眞男

室原義文
澤原俊文

衆議院
副議長

大岡育造
小河源一造
伊藤大八
三土忠造

柚木慶二
栗原亮一
西村眞太郎
藤澤幾之輔

中村豐次郎
加瀬禧逸

議決 貴族院修正通り議決

▲辯護士ノ職務並判官評定官檢察官及辯護士ノ在職年限ニ關スル法律案
兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

兩院協議會

八三五

八三四

貴族院
副議長

伯多川達孝
男子波野敬直

北山治房
男平山義一

馬屋原二郎
兒玉淳一郎

衆議院
副議長

鳩山和夫
齋藤源治郎

鶴澤總藏
高柳覺太郎

矢島浦太郎
世良靜一

議決 貴族院修正通り議決

●第二十六回議會(明治四十二年十二月二十二日召集、桂内閣)

▲關稅定率法改正法律案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

侯黑田長成
子曾我祐隆
伯松木宗隆

小澤武雄
高木兼寬
田健治郎

吉川重吉
鎌田榮吉

衆議院
副議長

大岡育造
野田和肇

長島篤太郎
井上敏夫
横山寅一

望月右内
渡邊勘十郎

議決 修正

▲電氣事業法案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

伯柳原光
子淺田忠則
有鳥居賴文

前田正名
田健治郎
中島久萬吉

石黒五十二
市川文藏

衆議院
副議長

大岡又造
福田和夫
鳩山繁三郎

改野耕三
中倉萬次郎
榑瀬軍之助

岡田珠吉
才賀藤吉

議決 貴族院修正通り議決

●第二十七回議會(明治四十三年十二月二十日召集、桂内閣)

▲商法中改正法律案、非訟事件手續法中改正法律案兩院協議會(貴族院要求)
議長副議長及委員

兩院協議會

貴族院
副議長

波多野敬直
富井政章
廣澤金次郎
加納久宜

男男

村久保田讓
久保田種太郎
目賀田八束

岡野敬次郎
桑田熊藏

衆議院
副議長

鳩山和夫
長島篤太
元田總明
鵜澤總明

小川平吉
松田源治
片岡直温
守屋此助

森井卓藏
花井卓藏

議決 修正

▲行政裁判法中改正法律案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

黑田康成
松岡長毅
酒井忠亮
山脇

男

周布成平
平山敬
藤田政四郎
奧山

高石渡敏三
高木豐

衆議院
副議長

元田肇
菊池侃二
宮古三郎
翠川鐵三

齋藤二郎
卜部喜太郎
高木益春
佐野春五

坂本彌禧逸
加瀬禧逸

議決 貴族院修正通り議決

●第二十八回議會(明治四十四年十二月二十三日召集、西園寺内閣)

▲衆議院議員選舉法中改正法律案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

久保田亮
酒井忠亮
田健治郎
目賀田種太郎

男

吉川重吉
谷森眞男
一木喜徳束
穗積八束

有松英藏
桑田熊藏

衆議院
副議長

伊藤大八
藤野耕三
改野三郎
長島繁三郎
奧島繁三郎

戸狩權之助
鶴澤源治
松田源治
阪東勘五郎

小久保喜七
小川平吉

議決 衆議院修正通り議決

●第二十九回議會(大正元年八月二十一日召集、西園寺内閣)(兩院協議會ヲ開)

●第三十回議會(大正元年十二月二十四日召集、桂、山本内閣)(同)

●第三十一回議會(大正二年十二月二十四日召集、山本内閣)

▲大正三年度歳入歳出總豫算案兩院協議會(衆議院要求)

兩院協議會

八三九

八三八

議長副議長及委員

貴族院
副議長

公柳二 條保基 弘惠
子曾江 爲祐守 準惠

男子 牧野忠篤
有地品之允
田健治郎
目賀田種太郎

男子 桑吉田重藏

衆議院
副議長

伊藤大八 藤野耕三 改野繁太郎 奧野繁太郎 長島篤太郎 佐竹佐太郎

野田卯太郎 鶴原定吉 井村野常右衛門 井上角五郎

小川平吉 菅原傳吉

議決 衆議院修正通り議決

- 第三十二回議會(大正三年五月四日召集、大隈内閣)(兩院協議會ヲ開)
 - 第三十三回議會(大正三年六月二十日召集、大隈内閣)(同)
 - 第三十四回議會(大正三年九月三日召集、大隈内閣)(同)
 - 第三十五回議會(大正三年十二月五日召集、大隈内閣)(同)
 - 第三十六回議會(大正四年五月十七日召集、大隈内閣)(同)
 - 第三十七回議會(大正四年十一月二十九日召集、大隈内閣)
- ▲簡易生命保險法案兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

林博太郎 前田利定 小松謙次郎 仲小謙次郎

男子 山本篤雄 長松内藏 山之熊藏 桑田之熊藏

荒井泰治 日高榮三郎

衆議院
副議長

片岡直温 大西五郎 濱口雄幸 安達謙藏

男子 下岡忠治 加藤小太郎 山藤珠太郎 戸田葉薰雄

丸山芳平 武内作平

議決 修正

- 第三十八回議會(大正五年十二月二十五日召集、寺内内閣)(兩院協議會ヲ開)
 - 第三十九回議會(大正六年六月二十一日召集、寺内内閣)
- ▲製鐵業獎勵法案兩院協議會(衆議院要求)
- 議長副議長及委員

貴族院
副議長

松岡康毅 井上匡四 細川護立 侯久保田讓

男子 村上敬次郎 小松喜次郎 藤田謙次郎

廣豐川良正 瀨川滿平

兩院協議會

衆議院
副議長

元田直肇
關木梅四郎
鈴木竹二郎
床次

江藤哲三
川原茂三
野添宗三
横田千之助

大島久滿次
古谷久綱

議決 修正

- 第四十回議會(大正六年十二月二十五日召集、寺内内閣)(兩院協議會ヲ開キシコトナシ)
- 第四十一回議會(大正七年十二月二十五日召集、原内閣)(同)
- 第四十二回議會(大正八年十二月二十四日召集、原内閣)(同)
- 第四十三回議會(大正九年六月二十九日召集、原内閣)(同)
- 第四十四回議會(大正九年十二月二十五日召集、原内閣)(同)
- 第四十五回議會(大正十年十二月二十四日召集、高橋内閣)(同)
- 第四十六回議會(大正十一年十二月二十五日召集、加藤(友三郎)内閣)(同)
- 第四十七回議會(大正十二年十二月十日召集、山本内閣)(同)
- 第四十八回議會(大正十二年十二月二十五日召集、山本、清浦内閣)(同)
- 第四十九回議會(大正十三年六月二十五日召集、加藤(高明)内閣)(同)
- 第五十回議會(大正十三年十二月二十四日召集、加藤(高明)内閣)

衆議院議員選舉法改正法律案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

伯松平頼壽
水野鍊太郎
渡邊千冬
青木信光

寺田嘉榮
内田忠三
斯波誠之助
郷波誠之助

男
矢吹省藏
花井卓藏

衆議院
副議長

安達謙藏
小泉策太郎
頼母桂吉
岡崎邦輔

齋藤隆夫
藤澤幾之輔
武内作平
前田米藏

秋田清
石井謹吾

議決 修正

議院法中改正法律案兩院協議會(貴族院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

伯堀田正恒
岡野敬次郎
佐々木行忠
子侯牧野篤

子前田利藏
石塚英定
藤村義昭
松本烝治

西久保弘道
佐竹三吾

兩院協議會

衆議院
副議長

武藤金吉
横山金太郎
東山金太郎
岩崎勳

林田龜太郎
野村嘉六
山崎達之輔
田中善立

小山松
作間耕逸

議決 貴族院修正通り議

●第五十一回議會(大正十四年十二月二十五日召集、加藤(高明)、(兩院協議會ヲ開)若槻内閣)

●第五十二回議會(大正十五年十二月二十四日召集、若槻内閣)(同)

●第五十三回議會(昭和二年五月三日召集、田中内閣)(同)

●第五十四回議會(昭和二年十二月二十四日召集、田中内閣)(同)

●第五十五回議會(昭和三年四月二十日召集、田中内閣)(同)

●第五十六回議會(昭和三年十二月二十四日召集、田中内閣)

▲北海道鐵道株式會社所屬鐵道外十三鐵道等買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

貴族院
議長

公一 條實孝
伯松 平賴壽
子秋 田重季
子瀧 脇宏光

男

辻太一郎
藤田四郎
山之内一
松本丞治

湯淺倉平
佐竹三吾

衆議院
議長

高橋光威
大内暢三
木下成太郎
松浦五兵衛

松野鶴平
井出繁三郎
岡田忠彦
四田銳吉

堤清六
若宮貞夫

議決 貴族院修正通り議決

●第五十七回議會(昭和四年十二月二十三日召集、濱口内閣)(兩院協議會ヲ開)キシコトナシ

●第五十八回議會(昭和五年四月二十一日召集、濱口内閣)(同)

●第五十九回議會(昭和五年十二月二十四日召集、濱口内閣)(同)

●第六十回議會(昭和六年十二月二十三日召集、犬養内閣)(同)

●第六十一回議會(昭和七年三月十八日召集、犬養内閣)(同)

●第六十二回議會(昭和七年五月二十三日召集、齋藤内閣)(同)

●第六十三回議會(昭和七年八月二十二日召集、齋藤内閣)

▲米穀法中改正法律案外一件(農村負債整理組合法案) 兩院協議會

(衆議院要求)

議長副議長及委員

兩院協議會

貴族院
副議長

佐木行忠
井上隆四郎
八條三郎
斯波忠三郎

小松謙次郎
石渡敏一郎
藤田四郎
松本丞治郎

菅原通一
馬場一敬

衆議院
副議長

秦野豐
松野鶴
森田國
濱田松格

島田重政
砂田俊一
山口義一
山崎達之輔

東口喜六
大東武

議決 米穀法中改正法律案修正、農村負債整理組合法案衆議院修正通リ

議決

●第六十四回議會(昭和七年十二月二十四日召集、齋藤内閣)

▲醫師法中改正法律案兩院協議會(貴族院要求)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

細川護立
青木信光
岡部三吉
佐藤

稻田昌植
佐藤達次郎
阪本三郎
大田助郎

金杉英五郎
濱口儀兵衛

衆議院
副議長

島田俊平
松野鶴
濱田國松
加藤久四郎

今井健彦
山口義一
山子一
大口喜六

加藤鏡五郎
野方次郎

議決 修正

●第六十五回議會(昭和八年十二月二十三日召集、齋藤内閣)

▲衆議院議員選舉法中改正法律案兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

佐木行忠
前田利正
酒井忠景
岡部

伊澤多喜男
川崎卓吉
黒田省三
矢吹

馬場一雄
古島一雄

衆議院
副議長

島田俊輔
山崎達之
濱田國松
志賀和多利

若宮貞彦
岡田忠純
安藤正治
松田源治

頼母木桂一
俵孫一

議決 修正

▲治安維持法改正法律案兩院協議會(衆議院要求)

兩院協議會

議長副議長及委員

貴族院
副議長

公一條實孝
青木信光
黒田磐次

衆議院
副議長

前田米藏
熊谷直太
宮古三郎
砂田重政

議決 貴族院修正通り議決

●第六十六回議會(昭和九年十一月二十七日召集、岡田内閣)
●第六十七回議會(昭和九年十二月二十四日召集、岡田内閣)

▲臨時利得稅法案兩院協議會(衆議院要求)
議長副議長及委員

貴族院
副議長

侯御門經恭
中井忠正
酒邊千和
黒田長冬

男
桑山鐵太郎
深尾隆太
倉原通敬
菅原通敬

西野鐵一元

衆議院
副議長

前田米藏
熊谷直太
中島知久
山崎猛

堀切善兵衛
太田正孝
加藤久四郎
岡田忠彦

金野鶴平夫

議決 修正

●第六十八回議會(昭和十年十二月二十四日召集、岡田内閣)
●第六十九回議會(昭和十一年五月一日召集、廣田内閣)

議長副議長及委員

貴族院
副議長

子邊千冬
小畑大種
細川清立
安保清種

大久保重成立
内田善重
柴田善三郎
堀切善次郎

黒崎鐵吉三

衆議院
副議長

永井柳太郎
若宮貞夫
田中武雄
堤康次郎

高田兵五郎
櫻井正孝
太田正孝
川島正次郎

山崎鐵光

兩院協議會

八四九

八四八

岩澤總明

工藤鐵一郎

議決 修正

- 第七十回議會(昭和十一年十二月二十四日召集、廣田、林内閣)(兩院協議會ヲ開キシコトナシ)
- 第七十一回議會(昭和十二年七月二十三日召集、近衛内閣)(同)
- 第七十二回議會(昭和十二年九月三日召集、近衛内閣)(同)
- 第七十三回議會(昭和十二年十二月二十四日召集、近衛内閣)

▲電力管理法案外三件(日本發送電株式會社法案、電力管理ニ伴フ社債處理ニ關スル法律案、電氣事業法中改正法律案) 兩院協議會(衆議院要求)

議長副議長及委員

實族院 議長

井上匡四郎

岡喜七郎

岩田宙造

衆議院 副議長

櫻内幸雄

大井兵五郎

清瀨規矩雄

實族院 副議長

細川護立

飯田精次郎

志賀和多利

衆議院 副議長

小川郷太郎

砂田重政

議決 電力管理法案、日本發送電株式會社法案修正、電力管理ニ伴フ社債處理ニ關スル法律案、電氣事業法中改正法律案貴族院修正通り議決

- 第七十四回議會(昭和十三年十二月二十四日召集、近衛、平沼内閣)(兩院協議會ヲ開キシコトナシ)
- 第七十五回議會(昭和十四年十二月二十三日召集、阿部、米内内閣)(同)
- 第七十六回議會(昭和十五年十二月二十四日召集、近衛内閣)

▲刑法中改正法律案兩院協議會(貴族院要求)

議長副議長及委員

貴族院 議長

前田省三

織川健藏

男 奥田剛助

衆議院 副議長

小泉又次郎

勝田永吉

紫安新九郎

兩院協議會

議決 修正

- 第七十七回議會(昭和十六年十一月十五日召集、東條內閣)(兩院協議會ヲ開)
- 第七十八回議會(昭和十六年十二月十五日召集、東條內閣)(同)
- 第七十九回議會(昭和十六年十二月二十四日召集、東條內閣)(同)
- 第八十回議會(昭和十七年五月二十五日召集、東條內閣)(同)
- 第八十一回議會(昭和十七年十二月二十四日召集、東條內閣)(同)
- 第八十二回議會(昭和十八年六月十五日召集、東條內閣)(同)
- 第八十三回議會(昭和十八年十月二十五日召集、東條內閣)(同)
- 第八十四回議會(昭和十八年十二月二十四日召集、東條內閣)(同)
- 第八十五回議會(昭和十九年九月六日召集、小磯內閣)(同)
- 第八十六回議會(昭和十九年十二月二十四日召集、小磯內閣)(同)
- 第八十七回議會(昭和二十年六月八日召集、鈴木內閣)(同)
- 第八十八回議會(昭和二十年九月一日召集、東久邇宮內閣)(同)
- 第八十九回議會(昭和二十年十一月二十六日召集、幣原內閣)(同)
- 第九十回議會(昭和二十一年五月十六日召集、幣原、吉田內閣)(同)
- 第九十一回議會(昭和二十一年十一月二十五日召集、吉田內閣)(同)
- 第九十二回議會(昭和二十一年十二月二十七日召集、吉田內閣)(同)

○國務大臣

●第一回議會(明治二十三年十一月二十五日召集)

內閣總理大臣	伯山縣有朋	陸軍大臣	伯大山	巖	文部大臣	芳川顯正
內務大臣	伯西鄉從道	遞信大臣	伯後藤象二郎	農商務大臣	陸奧宗光	
司法大臣	伯山田顯義	外務大臣	子青木周藏			
大藏大臣	伯松方正義	海軍大臣	子樺山資紀			

●第二回議會(明治二十四年十一月二十一日召集)

內閣總理大臣	伯松方正義	遞信大臣	伯後藤象二郎	司法大臣	子田中不二麿
兼大藏大臣	伯大木喬任	海軍大臣	子樺山資紀	內務大臣	品川彌二郎
外務大臣	子榎本武揚	農商務大臣	陸奧宗光		
		陸軍大臣	子高島綱之助		

●第三回議會(明治二十五年五月二日召集)

內閣總理大臣	伯松方正義	遞信大臣	伯後藤象二郎	內務大臣	副島種臣
兼大藏大臣	伯大木喬任	海軍大臣	子樺山資紀	農商務大臣	河野敏謙
文部大臣	子榎本武揚	陸軍大臣	子高島綱之助		
外務大臣	子榎本武揚	司法大臣	子田中不二麿		

●第四回議會(明治二十五年十一月二十五日召集)

內閣總理大臣 伊藤博文 內務大臣 伯井上 馨
 司法大臣 伯山縣有朋 陸軍大臣 伯大山 巖
 內閣總理大臣臨時代理
 文部大臣 河野敏謙 農商務大臣 伯後藤 象二郎
 內務大臣 伯井上 馨
 海軍大臣 子仁禮景範 外務大臣 陸奧宗光
 遞信大臣 伯黑田清隆 大藏大臣 渡邊國武

●第五回議會(明治二十六年十一月二十五日召集)

內閣總理大臣 伯伊藤博文 陸軍大臣 伯大山 巖
 文部大臣 井上 毅
 遞信大臣 伯黑田清隆 農商務大臣 伯後藤 象二郎
 司法大臣 芳川顯正
 海軍大臣 伯西鄉從道 外務大臣 陸奧宗光
 內務大臣 伯井上 馨 大藏大臣 渡邊國武

●第六回議會(明治二十七年五月十二日召集)

內閣總理大臣 伯伊藤博文 陸軍大臣 伯大山 巖
 文部大臣 井上 毅
 遞信大臣 伯黑田清隆 農商務大臣 子榎本武揚
 司法大臣 芳川顯正
 海軍大臣 伯西鄉從道 外務大臣 子陸奧宗光
 內務大臣 伯井上 馨 大藏大臣 渡邊國武
 內務大臣臨時代理 芳川顯正

●第七回臨時議會(明治二十七年十月十五日召集)

內閣總理大臣 伯伊藤博文 農商務大臣 子榎本武揚
 文部大臣 侯西園寺 公望
 遞信大臣 伯黑田清隆 外務大臣 子陸奧宗光
 內務大臣 子野村 靖
 海軍大臣 伯西鄉從道 大藏大臣 渡邊國武
 兼陸軍大臣 伯西鄉從道 司法大臣 芳川顯正

●第八回議會(明治二十七年十二月二十二日召集)

內閣總理大臣 伯伊藤博文 大藏大臣 渡邊國武
 外務大臣 子陸奧宗光
 遞信大臣 伯黑田清隆 司法大臣 芳川顯正
 文部大臣 侯西園寺 公望
 海軍大臣 伯西鄉從道 農商務大臣 子榎本武揚
 內務大臣 子野村 靖

●第九回議會(明治二十八年十二月二十五日召集)

內閣總理大臣 侯伊藤博文 外務大臣臨時代理 伊藤內閣總理大臣忌引中
 文部大臣 侯西園寺 公望
 內閣總理大臣臨時代理
 海軍大臣 侯西鄉從道 農商務大臣 子榎本武揚
 遞信大臣 伯黑田清隆 司法大臣 芳川顯正
 文部大臣 侯西園寺 公望
 農商務大臣 子榎本武揚 遞信大臣 伯西鄉從道
 內務大臣 子野村 靖
 大藏大臣 子渡邊國武 野村內務大臣辭職三付其後任
 司法大臣 芳川顯正 兼內務大臣 芳川顯正

國務大臣

●第十回議會(明治二十九年十二月二十二日召集)

內閣總理大臣 伯 初 方正義 農商務大臣 子 榎本武揚 遞信大臣 子 野村 靖
兼大藏大臣 侯 西 鄉 從道 兼陸軍大臣 子 高島 軻之助 司法大臣 清浦奎吾
海軍大臣 伯 大 隈 重信 內務大臣 伯 樺山 資紀 文部大臣 侯 蜂須賀 茂韶
外務大臣 伯 大 隈 重信 內務大臣 伯 樺山 資紀 文部大臣 侯 蜂須賀 茂韶

●第十一回議會(明治三十年十二月二十一日召集)

內閣總理大臣 伯 松 方正義 內務大臣 伯 樺山 資紀 文部大臣 濱 尾 新
兼大藏大臣 侯 西 鄉 從道 遞信大臣 子 野 村 靖 農商務大臣 男 山 田 信 道
海軍大臣 侯 西 鄉 從道 司法大臣 清 浦 奎 吾
陸軍大臣 子 高 島 軻之助 外務大臣 男 西 德 二 郎

●第十二回議會(明治三十一年五月十四日召集)

內閣總理大臣 侯 伊 藤 博文 外務大臣 男 西 德 二 郎 農商務大臣 金 子 堅 太 郎
海軍大臣 侯 西 鄉 從道 陸軍大臣 子 桂 太 郎 文部大臣 外 山 正 一
大藏大臣 伯 井 上 馨 司法大臣 曾 禰 荒 助
內務大臣 子 芳 川 顯 正 遞信大臣 男 末 松 謙 澄

●第十三回議會(明治三十一年十一月七日召集)

內閣總理大臣 侯 山 縣 有 朋 文部大臣 伯 樺山 資紀 司法大臣 清 浦 奎 吾
大藏大臣 伯 松 方 正 義 外務大臣 子 青 木 周 藏 農商務大臣 曾 禰 荒 助
內務大臣 侯 西 鄉 從道 遞信大臣 子 芳 川 顯 正
陸軍大臣 子 桂 太 郎 海軍大臣 山 本 權 兵 衛

●第十四回議會(明治三十二年十一月二十日召集)

內閣總理大臣 侯 山 縣 有 朋 文部大臣 伯 樺山 資紀 司法大臣 清 浦 奎 吾
大藏大臣 伯 松 方 正 義 外務大臣 子 青 木 周 藏 農商務大臣 曾 禰 荒 助
內務大臣 侯 西 鄉 從道 遞信大臣 子 芳 川 顯 正
陸軍大臣 子 桂 太 郎 海軍大臣 山 本 權 兵 衛

●第十五回議會(明治三十三年十二月二十二日召集)

內閣總理大臣 侯 伊 藤 博文 外務大臣 加 藤 高 明 農商務大臣 林 有 造
海軍大臣 山 本 權 兵 衛 司法大臣 男 金 子 堅 太 郎 遞信大臣 原 敬
大藏大臣 子 渡 邊 國 武 內務大臣 男 末 松 謙 澄
陸軍大臣 男 兒 玉 源 太 郎 文部大臣 松 田 正 久

●第十六回議會(明治三十四年十一月七日召集)

內閣總理大臣 伯 桂 太 郎 內務大臣 男 內 海 忠 勝 大藏大臣 男 曾 禰 荒 助
海軍大臣 男 山 本 權 兵 衛 文部大臣 男 菊 池 大 麓 外務大臣 男 小 村 壽 太 郎
遞信大臣 子 芳 川 顯 正 農商務大臣 男 平 田 東 助
陸軍大臣 男 兒 玉 源 太 郎 司法大臣 男 清 浦 奎 吾
國務大臣

●第十七回議會(明治三十五年十二月六日召集)

內閣總理大臣伯桂 太郎 文部大臣男菊池大麓 外務大臣男小村 壽太郎
海軍大臣男山本 權兵衛 農務大臣男平田東助 陸軍大臣 寺內正毅
遞信大臣子芳川顯正 司法大臣男清浦奎吾
內務大臣男內海忠勝 大藏大臣男曾禰荒助

●第十八回議會(明治三十六年五月八日召集)

內閣總理大臣伯桂 太郎 文部大臣男菊池大麓 外務大臣男小村 壽太郎
海軍大臣男山本 權兵衛 農務大臣男平田東助 陸軍大臣 寺內正毅
遞信大臣子芳川顯正 司法大臣男清浦奎吾
內務大臣男內海忠勝 大藏大臣男曾禰荒助

●第十九回議會(明治三十六年十二月五日召集)

內閣總理大臣伯桂 太郎 大藏大臣男曾禰荒助 司法大臣 波多野 敬直
兼內務大臣 外務大臣男小村 壽太郎 遞信大臣 大浦兼武
海軍大臣男山本 權兵衛 農務大臣男清浦奎吾 陸軍大臣 寺內正毅 文部大臣 久保田 讓
農商務大臣男清浦奎吾

●第二十回臨時議會(明治三十七年三月十八日召集)

內閣總理大臣伯桂 太郎 大藏大臣男曾禰荒助 遞信大臣 大浦兼武
海軍大臣男山本 權兵衛 外務大臣男小村 壽太郎 文部大臣 久保田 讓
內務大臣子芳川顯正 陸軍大臣 寺內正毅
農商務大臣男清浦奎吾 司法大臣 波多野 敬直

●第二十一回議會(明治三十七年十一月二十七日召集)

內閣總理大臣伯桂 太郎 大藏大臣男曾禰荒助 遞信大臣 大浦兼武
海軍大臣男山本 權兵衛 外務大臣男小村 壽太郎 文部大臣 久保田 讓
內務大臣子芳川顯正 陸軍大臣 寺內正毅
農商務大臣男清浦奎吾 司法大臣 波多野 敬直

●第二十二回議會(明治三十八年十二月二十五日召集)

國務大臣

●第三十二回臨時議會(大正三年五月四日召集)

內閣總理大臣	伯大隈	重信	陸軍大臣	岡	市之助	司法大臣	尾崎
兼內務大臣			海軍大臣	八代	六郎	遞信大臣	武富
農商務大臣	子大浦	兼武	大藏大臣	若槻	禮次郎		時敏
外務大臣	男加藤	高明	文部大臣	一木	喜德郎		

●第三十三回臨時議會(大正三年六月二十日召集)

內閣總理大臣	伯大隈	重信	陸軍大臣	岡	市之助	司法大臣	尾崎
兼內務大臣			海軍大臣	八代	六郎	遞信大臣	武富
農商務大臣	子大浦	兼武	大藏大臣	若槻	禮次郎		時敏
外務大臣	男加藤	高明	文部大臣	一木	喜德郎		

●第三十四回臨時議會(大正三年九月三日召集)

內閣總理大臣	伯大隈	重信	陸軍大臣	岡	市之助	司法大臣	尾崎
兼內務大臣			海軍大臣	八代	六郎	遞信大臣	武富
農商務大臣	子大浦	兼武	大藏大臣	若槻	禮次郎		時敏
外務大臣	男加藤	高明	文部大臣	一木	喜德郎		

●第三十五回議會(大正三年十二月五日召集)

內閣總理大臣	伯大隈	重信	陸軍大臣	岡	市之助	文部大臣	一木
兼內務大臣			海軍大臣	八代	六郎	司法大臣	喜德郎
農商務大臣	子大浦	兼武	大藏大臣	若槻	禮次郎	遞信大臣	尾崎
外務大臣	男加藤	高明	大藏大臣	若槻	禮次郎	遞信大臣	武富

●第三十六回議會(大正四年五月十七日召集)

內閣總理大臣	伯大隈	重信	海軍大臣	八代	六郎	遞信大臣	武富
兼內務大臣			大藏大臣	若槻	禮次郎	農商務大臣	時敏
外務大臣	男加藤	高明	文部大臣	一木	喜德郎		廣中
陸軍大臣	岡	市之助	司法大臣	尾崎	行雄		

●第三十七回議會(大正四年十一月二十九日召集)

內閣總理大臣	伯大隈	重信	大藏大臣	武富	時敏	文部大臣	高田
兼內務大臣			海軍大臣	河野	廣中	外務大臣	早苗
農商務大臣	子大浦	兼武	大藏大臣	加藤	友三郎		
外務大臣	男加藤	高明	文部大臣	一木	喜德郎		
陸軍大臣	岡	市之助	司法大臣	尾崎	行雄		
內務大臣	岡	市之助	農商務大臣	河野	廣中	外務大臣	石井
司法大臣	尾崎	行雄	遞信大臣	箕浦	勝人		菊次郎

第三十八回議會(大正五年十二月二十五日召集)

內閣總理大臣 伯寺內 正毅 外務大臣 子本野 一郎 農商務大臣 仲小路 廉
內務大臣 男後藤 新平 司法大臣 松室 致 大藏大臣 勝田 主計
海軍大臣 加藤 友三郎 文部大臣 岡田 良平
陸軍大臣 大島 健一 遞信大臣 男田 健治郎

第三十九回議會(大正六年六月二十一日召集)

內閣總理大臣 伯寺內 正毅 外務大臣 子本野 一郎 農商務大臣 仲小路 廉
內務大臣 男後藤 新平 司法大臣 松室 致 大藏大臣 勝田 主計
海軍大臣 加藤 友三郎 文部大臣 岡田 良平
陸軍大臣 大島 健一 遞信大臣 男田 健治郎

第四十回議會(大正六年十二月二十五日召集)

內閣總理大臣 伯寺內 正毅 外務大臣 子本野 一郎 農商務大臣 仲小路 廉
內務大臣 男後藤 新平 司法大臣 松室 致 大藏大臣 勝田 主計
海軍大臣 加藤 友三郎 文部大臣 岡田 良平
陸軍大臣 大島 健一 遞信大臣 男田 健治郎

第四十一回議會(大正七年十二月二十五日召集)

內閣總理大臣 原 敬 大藏大臣 男高橋 是清 內務大臣 床次 竹二郎
兼司法大臣 原 敬 陸軍大臣 田中 義一 文部大臣 中橋 德五郎
海軍大臣 加藤 友三郎 農商務大臣 山本 達雄 遞信大臣 野田 卯太郎
外務大臣 子內田 康哉

第四十二回議會(大正八年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣 原 敬 大藏大臣 男高橋 是清 內務大臣 床次 竹二郎
兼司法大臣 原 敬 陸軍大臣 田中 義一 文部大臣 中橋 德五郎
海軍大臣 加藤 友三郎 農商務大臣 山本 達雄 遞信大臣 野田 卯太郎
外務大臣 子內田 康哉

第四十三回議會(大正九年六月二十九日召集)

內閣總理大臣 原 敬 陸軍大臣 田中 義一 遞信大臣 野田 卯太郎
海軍大臣 加藤 友三郎 農商務大臣 山本 達雄 鐵道大臣 野田 卯太郎
外務大臣 子內田 康哉 內務大臣 床次 竹二郎 司法大臣 伯大木 遠吉
大藏大臣 男高橋 是清 文部大臣 中橋 德五郎

第四十四回議會(大正九年十二月二十五日召集)

國務大臣

內閣總理大臣 原敬
 海軍大臣 加藤友三郎
 外務大臣 內田康哉
 大藏大臣 子高橋是清
 陸軍大臣 田中義一
 農商務大臣 山本達雄
 內務大臣 山本達雄
 司法大臣 野田元太郎
 鐵道大臣 野田元太郎
 文部大臣 中橋德五郎
 信部大臣 中橋德五郎
 海軍大臣 友三郎
 陸軍大臣 山梨半造
 農商務大臣 岡野敬次郎
 內務大臣 山梨半造
 司法大臣 岡野敬次郎
 鐵道大臣 水野鍊太郎
 文部大臣 水野鍊太郎
 信部大臣 荒井賢太郎
 海軍大臣 友三郎
 陸軍大臣 山梨半造
 農商務大臣 岡野敬次郎
 內務大臣 山梨半造
 司法大臣 岡野敬次郎
 鐵道大臣 水野鍊太郎
 文部大臣 水野鍊太郎
 信部大臣 荒井賢太郎

●第四十五回議會(大正十年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣 子高橋是清
 兼大藏大臣 不在中
 加藤海軍大臣 是清
 臨時海軍大臣 是清
 內閣總理大臣 是清
 海軍大臣 友三郎
 陸軍大臣 山梨半造
 農商務大臣 岡野敬次郎
 內務大臣 山梨半造
 司法大臣 岡野敬次郎
 鐵道大臣 水野鍊太郎
 文部大臣 水野鍊太郎
 信部大臣 荒井賢太郎

●第四十六回議會(大正十一年十二月二十五日召集)

內閣總理大臣 男加藤友三郎
 兼海軍大臣 男加藤友三郎
 外務大臣 伯內田康哉
 鐵道大臣 伯內田康哉
 陸軍大臣 山梨半造
 農商務大臣 岡野敬次郎
 內務大臣 山梨半造
 司法大臣 岡野敬次郎
 鐵道大臣 水野鍊太郎
 文部大臣 水野鍊太郎
 信部大臣 荒井賢太郎

●第四十七回臨時議會(大正十二年十二月十日召集)

內閣總理大臣 伯山本權兵衛
 內務大臣 子後藤新平
 文部大臣 岡野敬次郎
 海軍大臣 財部彪
 陸軍大臣 財部彪
 農商務大臣 財部彪
 司法大臣 平沼騏一郎
 鐵道大臣 山梨半造
 外務大臣 山梨半造
 農商務大臣 岡野敬次郎
 內務大臣 山梨半造
 司法大臣 岡野敬次郎
 鐵道大臣 水野鍊太郎
 文部大臣 水野鍊太郎
 信部大臣 荒井賢太郎

●第四十八回議會(大正十二年十二月二十五日召集)

內閣總理大臣 伯山本權兵衛
 內務大臣 子後藤新平
 文部大臣 岡野敬次郎
 兼農商務大臣 岡野敬次郎
 海軍大臣 財部彪
 陸軍大臣 財部彪
 司法大臣 平沼騏一郎
 鐵道大臣 山梨半造
 外務大臣 山梨半造
 農商務大臣 岡野敬次郎
 內務大臣 山梨半造
 司法大臣 岡野敬次郎
 鐵道大臣 水野鍊太郎
 文部大臣 水野鍊太郎
 信部大臣 荒井賢太郎

●第四十九回議會(大正十三年六月二十五日召集)

內閣總理大臣 子加藤高明
 農商務大臣 高橋是清
 遞信大臣 犬養毅
 陸軍大臣 宇垣一成
 海軍大臣 加藤高明
 外務大臣 內田康哉
 農商務大臣 山本達雄
 內務大臣 山本達雄
 司法大臣 野田元太郎
 鐵道大臣 野田元太郎
 文部大臣 中橋德五郎
 信部大臣 中橋德五郎
 海軍大臣 友三郎
 陸軍大臣 山梨半造
 農商務大臣 岡野敬次郎
 內務大臣 山梨半造
 司法大臣 岡野敬次郎
 鐵道大臣 水野鍊太郎
 文部大臣 水野鍊太郎
 信部大臣 荒井賢太郎

第五十回議會(大正十三年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣	子加藤高明	外務大臣	男幣原 喜重郎	司法大臣	橫田 千之助	
農商務大臣	高橋是清	內務大臣	若槻 禮次郎	橫田 嘉三郎	農務大臣	高橋是清
遞信大臣	犬養 毅	文部大臣	岡田 良平	農務大臣	高橋是清	
陸軍大臣	宇垣 一成	鐵道大臣	仙石 貢	司法大臣	小川平吉	
海軍大臣	財部 彪	藏大臣	濱口 雄幸	司法大臣	小川平吉	
內閣總理大臣	子加藤高明	鐵道大臣	仙石 貢	司法大臣	小川平吉	
陸軍大臣	宇垣 一成	藏大臣	濱口 雄幸	司法大臣	小川平吉	
海軍大臣	財部 彪	文部大臣	岡田 良平	農務大臣	高橋是清	
外務大臣	幣原 喜重郎	司法大臣	安達 謙藏	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
內務大臣	若槻 禮次郎	農務大臣	江木 翼	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
文部大臣	岡田 良平	工商大臣	早速 整爾	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
內閣總理大臣	若槻 禮次郎	內務大臣	片岡 直溫	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
陸軍大臣	宇垣 一成	遞信大臣	安達 謙藏	農務大臣	高橋是清	
海軍大臣	財部 彪	鐵道大臣	濱口 雄幸	司法大臣	小川平吉	
外務大臣	幣原 喜重郎	司法大臣	安達 謙藏	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
內務大臣	若槻 禮次郎	農務大臣	江木 翼	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
文部大臣	岡田 良平	工商大臣	早速 整爾	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
內閣總理大臣	若槻 禮次郎	內務大臣	片岡 直溫	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
陸軍大臣	宇垣 一成	遞信大臣	安達 謙藏	農務大臣	高橋是清	
海軍大臣	財部 彪	鐵道大臣	濱口 雄幸	司法大臣	小川平吉	
外務大臣	幣原 喜重郎	司法大臣	安達 謙藏	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
內務大臣	若槻 禮次郎	農務大臣	江木 翼	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
文部大臣	岡田 良平	工商大臣	早速 整爾	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
內閣總理大臣	若槻 禮次郎	內務大臣	片岡 直溫	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
陸軍大臣	宇垣 一成	遞信大臣	安達 謙藏	農務大臣	高橋是清	
海軍大臣	財部 彪	鐵道大臣	濱口 雄幸	司法大臣	小川平吉	
外務大臣	幣原 喜重郎	司法大臣	安達 謙藏	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
內務大臣	若槻 禮次郎	農務大臣	江木 翼	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	
文部大臣	岡田 良平	工商大臣	早速 整爾	內閣總理大臣	若槻 禮次郎	

第五十三回臨時議會(昭和二年五月三日召集)

內閣總理大臣	男田中義一	海軍大臣	岡田啓介	文部大臣	三土忠造
兼外務大臣	男田中義一	陸軍大臣	白川義則	農務大臣	山本 悌二郎
大藏大臣	高橋是清	工商大臣	中橋 德五郎	遞信大臣	望月 圭介
鐵道大臣	小川平吉	內務大臣	鈴木 喜三郎	司法大臣	原 嘉道
海軍大臣	岡田啓介	大藏大臣	三土忠造	文部大臣	水野 鍊太郎

第五十四回議會(昭和二年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣	男田中義一	陸軍大臣	白川義則	農務大臣	山本 悌二郎
兼外務大臣	男田中義一	工商大臣	中橋 德五郎	遞信大臣	望月 圭介
鐵道大臣	小川平吉	內務大臣	鈴木 喜三郎	司法大臣	原 嘉道
海軍大臣	岡田啓介	大藏大臣	三土忠造	文部大臣	水野 鍊太郎

第五十五回議會(昭和三年四月二十日召集)

內閣總理大臣	男田中義一	內務大臣	鈴木 喜三郎	文部大臣	水野 鍊太郎
兼外務大臣	男田中義一	大藏大臣	三土忠造	農務大臣	山本 悌二郎
鐵道大臣	小川平吉	遞信大臣	望月 圭介	司法大臣	原 嘉道
海軍大臣	岡田啓介	農務大臣	山本 悌二郎	內閣總理大臣	男田中義一
陸軍大臣	白川義則	遞信大臣	望月 圭介	內閣總理大臣	男田中義一
商工大臣	中橋 德五郎	司法大臣	原 嘉道	內閣總理大臣	男田中義一

第五十六回議會(昭和三年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣 男 田中義一
兼外務大臣 小川平吉
鐵道大臣 岡田啓介
海軍大臣 農林大臣 山本 悌二郎
白川義則 內務大臣
中橋 德五郎 司法大臣
三土忠造 遞信大臣
山本 悌二郎 文部大臣
久原 房之助
勝田 主計

第五十七回議會(昭和四年十二月二十三日召集)

內閣總理大臣 濱口 雄幸
兼外務大臣 濱口 雄幸
鐵道大臣 濱口 雄幸
海軍大臣 濱口 雄幸
臨時海軍大臣 濱口 雄幸
內閣總理大臣 濱口 雄幸
陸軍大臣 宇垣一成
濱口 雄幸 外務大臣
濱口 雄幸 鐵道大臣
濱口 雄幸 司法大臣
濱口 雄幸 海軍大臣
濱口 雄幸 臨時海軍大臣
濱口 雄幸 內閣總理大臣
濱口 雄幸 陸軍大臣
宇垣一成 商工大臣
井上 準之助 遞信大臣
孫 一 文部大臣
安達謙藏 內務大臣
町田忠治 林大臣
松田源治 農林大臣
小泉 又次郎 拓務大臣
田中隆三 文部大臣

第五十八回議會(昭和五年四月二十一日召集)

內閣總理大臣 濱口 雄幸
兼外務大臣 濱口 雄幸
鐵道大臣 濱口 雄幸
海軍大臣 濱口 雄幸
臨時海軍大臣 濱口 雄幸
內閣總理大臣 濱口 雄幸
陸軍大臣 宇垣一成
濱口 雄幸 外務大臣
濱口 雄幸 鐵道大臣
濱口 雄幸 司法大臣
濱口 雄幸 海軍大臣
濱口 雄幸 臨時海軍大臣
濱口 雄幸 內閣總理大臣
濱口 雄幸 陸軍大臣
宇垣一成 商工大臣
井上 準之助 遞信大臣
孫 一 文部大臣
安達謙藏 內務大臣
町田忠治 林大臣
松田源治 農林大臣
小泉 又次郎 拓務大臣
田中隆三 文部大臣

第五十九回議會(昭和五年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣 濱口 雄幸
兼外務大臣 濱口 雄幸
鐵道大臣 濱口 雄幸
海軍大臣 濱口 雄幸
臨時海軍大臣 濱口 雄幸
內閣總理大臣 濱口 雄幸
陸軍大臣 宇垣一成
濱口 雄幸 外務大臣
濱口 雄幸 鐵道大臣
濱口 雄幸 司法大臣
濱口 雄幸 海軍大臣
濱口 雄幸 臨時海軍大臣
濱口 雄幸 內閣總理大臣
濱口 雄幸 陸軍大臣
宇垣一成 商工大臣
井上 準之助 遞信大臣
孫 一 文部大臣
安達謙藏 內務大臣
町田忠治 林大臣
松田源治 農林大臣
小泉 又次郎 拓務大臣
田中隆三 文部大臣

第六十回議會(昭和六年十二月二十三日召集)

內閣總理大臣 犬養 毅
兼外務大臣 犬養 毅
鐵道大臣 犬養 毅
海軍大臣 犬養 毅
臨時海軍大臣 犬養 毅
內閣總理大臣 犬養 毅
陸軍大臣 犬養 毅
宇垣一成 商工大臣
井上 準之助 遞信大臣
孫 一 文部大臣
安達謙藏 內務大臣
町田忠治 林大臣
松田源治 農林大臣
小泉 又次郎 拓務大臣
田中隆三 文部大臣

第六十一回臨時議會(昭和七年三月十八日召集)

內閣總理大臣 犬養 毅
兼外務大臣 犬養 毅
鐵道大臣 犬養 毅
海軍大臣 犬養 毅
臨時海軍大臣 犬養 毅
內閣總理大臣 犬養 毅
陸軍大臣 犬養 毅
宇垣一成 商工大臣
井上 準之助 遞信大臣
孫 一 文部大臣
安達謙藏 內務大臣
町田忠治 林大臣
松田源治 農林大臣
小泉 又次郎 拓務大臣
田中隆三 文部大臣

國務大臣

八七三

八七二

第六十二回臨時議會(昭和七年五月二十三日召集)

內閣總理大臣 子齋 藤 實 文部大臣 鳩山一郎 遞信大臣 南 弘
兼外務大臣 高橋是清 內務大臣 鳩山本達 雄商工大臣 中島 久萬吉
大藏大臣 三土忠造 海軍大臣 岡田啓介 農林大臣 後藤文夫
鐵道大臣 荒木貞夫 司法大臣 小山松吉 拓務大臣 永井 柳太郎
陸軍大臣 荒木貞夫 司法大臣 小山松吉 拓務大臣 永井 柳太郎

第六十三回臨時議會(昭和七年八月二十二日召集)

內閣總理大臣 子齋 藤 實 陸軍大臣 荒木貞夫 商工大臣 中島 久萬吉
大藏大臣 高橋是清 文部大臣 鳩山一郎 農林大臣 後藤文夫
內務大臣 山本達雄 海軍大臣 岡田啓介 拓務大臣 永井 柳太郎
外務大臣 伯內田康哉 司法大臣 小山松吉
鐵道大臣 三土忠造 遞信大臣 南 弘

第六十四回臨時議會(昭和七年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣 子齋 藤 實 陸軍大臣 荒木貞夫 商工大臣 中島 久萬吉
大藏大臣 高橋是清 文部大臣 鳩山一郎 農林大臣 後藤文夫
內務大臣 山本達雄 海軍大臣 岡田啓介 拓務大臣 永井 柳太郎
外務大臣 伯內田康哉 司法大臣 小山松吉 岡田海軍大臣 辭職二付其後任
鐵道大臣 三土忠造 遞信大臣 南 弘 海軍大臣 大角岑生

第六十五回臨時議會(昭和八年十二月二十三日召集)

內閣總理大臣 子齋 藤 實 司法大臣 小山松吉 外務大臣 廣田弘毅
大藏大臣 高橋是清 遞信大臣 南 弘 荒木陸軍大臣、中島商工大臣、
內務大臣 山本達雄 商工大臣 中島 久萬吉 鳩山文部大臣 辭職二付其後任
鐵道大臣 三土忠造 農林大臣 後藤文夫 陸軍大臣 林 銑十郎
陸軍大臣 荒木貞夫 拓務大臣 永井 柳太郎 商工大臣 內閣總理大臣 子齋 藤 實
文部大臣 鳩山一郎 海軍大臣 大角岑生 兼文部大臣 子齋 藤 實

第六十六回臨時議會(昭和九年十一月二十七日召集)

內閣總理大臣 岡田啓介 陸軍大臣 林 銑十郎 文部大臣 松田源治
大藏大臣 高橋是清 遞信大臣 床次竹二郎 鐵道大臣 內田信也
內務大臣 後藤文夫 司法大臣 小原 直 拓務大臣 伯兒玉秀雄
海軍大臣 大角岑生 商工大臣 町田忠治
外務大臣 廣田弘毅 農林大臣 山崎達之輔

第六十七回臨時議會(昭和九年十二月二十四日召集)

國務大臣

內閣總理大臣 公近衛文麿 陸軍大臣 杉山 元 商工大臣 吉野信次
 外務大臣 廣田弘毅 遞信大臣 永井 柳太郎 鐵道大臣 中島 知久平
 內務大臣 馬場鐵一 文部大臣 安井英二 拓務大臣 大谷 尊由
 海軍大臣 米內光政 大藏大臣 賀屋 興宣
 司法大臣 鹽野 季彥 農林大臣 伯有 馬賴 寧

●第七十三回議會(昭和十二年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣 公近衛文麿 遞信大臣 永井 柳太郎 拓務大臣 大谷 尊由
 外務大臣 廣田弘毅 大藏大臣 賀屋 興宣 兼 文部大臣 侯 木戶 幸一
 海軍大臣 米內光政 農林大臣 伯有 馬賴 寧 兼 內務大臣 末次 信正
 司法大臣 鹽野 季彥 商工大臣 吉野 信次
 陸軍大臣 杉山 元 鐵道大臣 中島 知久平

●第七十四回議會(昭和十三年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣 公近衛文麿 遞信大臣 永井 柳太郎 內務大臣 末次 信正
 海軍大臣 米內光政 農林大臣 伯有 馬賴 寧 兼 大藏大臣 池田 成彬
 司法大臣 鹽野 季彥 鐵道大臣 中島 知久平 兼 陸軍大臣 板垣 征四郎
 文部大臣 男荒木 貞夫 厚生大臣 侯木戶 幸一 拓務大臣 八田 嘉明

外務大臣 有田 八郎 內閣總理大臣 男平沼 騏一郎 厚生大臣 廣瀨 久忠
 近衛內閣總理大臣、永井遞信大臣 遞信大臣 兼 司法大臣 鹽野 季彥 大藏大臣 石渡 莊太郎
 臣、有馬農林大臣、中島鐵道大臣 內務大臣 兼 農林大臣 櫻內 幸雄
 臣、末次內務大臣、池田大藏大臣 拓務大臣 兼 商工大臣 八田 嘉明 內閣官制第十條ニ依ル國務大臣
 臣兼商工大臣辭職ニ付其後任 鐵道大臣 前田 米藏 樞密院議長 公近衛文麿

●第七十五回議會(昭和十四年十二月二十三日召集)

內閣總理大臣 阿部 信行 農林大臣 伯酒井 忠正 外務大臣 有田 八郎
 遞信大臣 永井 柳太郎 厚生大臣 秋田 清 大藏大臣 櫻內 幸雄
 陸軍大臣 畑 俊六 鐵道大臣 永田 秀次郎 農林大臣 島田 俊雄
 海軍大臣 青木 一男 阿部內閣總理大臣、野村外務大臣 拓務大臣 小磯 鎮次郎
 內務大臣 小原 善吾 臣、小原內務大臣、宮城司法大臣 司法大臣 伯 兒玉 尚達
 司法大臣 宮城 長五郎 大臣、河原田文部大臣、酒井農林大臣 文部大臣 木村 尚達
 商工大臣 伍堂 卓雄 大臣、永田鐵道大臣、金光拓務大臣 厚生大臣 伯 兒玉 尚達
 拓務大臣 金光 庸夫 大臣、秋田厚生大臣、青木大藏大臣 遞信大臣 吉野 信次
 文部大臣 河原田 稼吉 大臣辭職ニ付其後任 商工大臣 伯 兒玉 尚達
 外務大臣 野村 吉三郎 內閣總理大臣 米內 光政 鐵道大臣 松野 鶴平

●第七十六回議會(昭和十五年十二月二十四日召集)

湯澤內務大臣病氣中
 臨時內務大臣事務管理
 內閣總理大臣 東條英機
 文部大臣 橋田邦彦
 國務大臣 鈴木貞一
 小泉親彥
 岩村通世
 嶋田繁太郎
 寺島健宣
 賀屋興宣
 大東亞大臣
 八田嘉明
 湯澤三千男
 安藤紀三郎
 谷正之
 青木一男

●第八十二回臨時議會(昭和十八年六月十五日召集)

內閣總理大臣兼陸軍大臣 東條英機
 陸軍大臣 鈴木貞一
 國務大臣 小泉親彥
 厚生大臣 岩村通世
 司法大臣 嶋田繁太郎
 海軍大臣 青木一男
 寺島健宣
 賀屋興宣
 岸信介
 八田嘉明
 安藤紀三郎
 青木一男
 重光葵
 山崎達之輔
 大東亞大臣

●第八十三回臨時議會(昭和十八年十月二十五日召集)

內閣總理大臣兼陸軍大臣 東條英機
 陸軍大臣 小泉親彥
 厚生大臣 岩村通世
 司法大臣 嶋田繁太郎
 海軍大臣 賀屋興宣
 國務大臣 青木一男
 運輸通信大臣 重光葵
 岸信介
 八田嘉明
 安藤紀三郎
 青木一男
 重光葵
 山崎達之輔
 大東亞大臣

●第八十四回議會(昭和十八年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣兼陸軍大臣 東條英機
 陸軍大臣 小泉親彥
 厚生大臣 岩村通世
 司法大臣 嶋田繁太郎
 海軍大臣 賀屋興宣
 國務大臣 岸信介
 運輸通信大臣 八田嘉明
 內務大臣 安藤紀三郎
 大東亞大臣 青木一男
 外務大臣 重光葵
 農商大臣 山崎達之輔
 大藏大臣 石渡莊太郎
 文部大臣 賀屋興宣
 運輸通信大臣 八田嘉明
 辭職二付其後

●第八十五回臨時議會(昭和十九年九月六日召集)

內閣總理大臣 小磯國昭
 海軍大臣 米內光政
 外務大臣 重光葵
 陸軍大臣 杉山元
 軍需大臣 藤原銀次郎
 石渡莊太郎
 町田忠治
 前田米藏
 松阪廣政
 大達茂雄
 藤原銀次郎
 二宮治重
 緒方竹虎
 島田俊雄
 廣瀨久忠

●第八十六回議會(昭和十九年十二月二十四日召集)

內閣總理大臣	小磯國昭	國務大臣	伯兒玉秀雄	二宮文部大臣辭職、廣瀨厚生大臣國務大臣二轉任二付其後任
海軍大臣	米內光政	文部大臣	二宮治重	
外務大臣	重光葵	國務大臣	緒方竹虎	
陸軍大臣	杉山元	農務大臣	島田俊雄	
陸軍大臣	石渡莊太郎	厚生大臣	廣瀨久忠	廣瀨國務大臣辭職、石渡大藏大臣國務大臣二轉任二付其後任
國務大臣	町田忠治	軍需大臣	小林清造	
運輸通信大臣	前田米藏	二宮文部大臣病氣中	吉田茂	
司法大臣	松阪廣政	臨時代理	伯兒玉秀雄	
內務大臣	大達茂雄	臨時代理	伯兒玉秀雄	

●第八十七回臨時議會(昭和二十年六月八日召集)

內閣總理大臣	鈴木貫太郎	國務大臣	櫻井兵五郎	內務大臣	安倍源基
海軍大臣	米內光政	國務大臣	左近司政三	外務大臣	東鄉茂德
陸軍大臣	阿南惟幾	大藏大臣	下村宏	兼大東亞大臣	安井藤治
陸軍大臣	阿南惟幾	大藏大臣	廣瀨豐作	國務大臣	小日山直登
軍需大臣	豐田貞次郎	文部大臣	太田耕造		
厚生大臣	岡田忠彥	農務大臣	石黑忠篤		

●第八十八回臨時議會(昭和二十年九月一日召集)

內閣總理大臣	裕彥	王大臣	津島壽一	商工大臣	中島知久平
國務大臣	近衛文麿	司法大臣	岩田宙造	厚生大臣	松村謙三
海軍大臣	米內光政	農務大臣	千石興太郎	文部大臣	前田多門
外務大臣	重光葵	國務大臣	緒方竹虎	國務大臣	小畑敏四郎
運輸大臣	小日山直登	內務大臣	山崎巖	陸軍大臣	下村定

●第八十九回臨時議會(昭和二十年十一月二十六日召集)

內閣總理大臣兼第一復員大臣	男幣原喜重郎	文部大臣	前田多門	國務大臣	次田大三郎
第一復員大臣	男幣原喜重郎	外務大臣	吉田茂	大藏大臣	田中武雄
第二復員大臣	岩田宙造	內務大臣	堀切善次郎	運輸大臣	小笠原三九郎
司法大臣	岩田宙造	國務大臣	松本善治	農務大臣	小笠原三九郎
農林大臣	松村謙三	厚生大臣	均治	國務大臣	小林一三

●第九十回臨時議會(昭和二十一年五月十六日召集)

內閣總理大臣兼第一復員大臣	男幣原喜重郎	外務大臣	吉田茂	文部大臣	安倍能成
第一復員大臣	男幣原喜重郎	國務大臣	松本茂治	農務大臣	副島千八
第二復員大臣	三土忠造	厚藏大臣	芦田均	運輸大臣	村上義一
司法大臣	岩田宙造	商工大臣	小笠原三九郎	國務大臣	石黑武重
國務大臣	岩田宙造	國務大臣	小笠原三九郎	國務大臣	榎橋渡

幣原內閣總理大臣以下
各大臣辭職二付其後任

幣原內閣總理大臣	田中 耕太郎	文部大臣	石橋 湛山
內閣總理大臣兼	和 田 博 雄	農林大臣	金 森 德次郎
外務大臣	齋 藤 隆 夫	國務大臣	齋 藤 隆 夫
第一復員大臣	一 松 定 吉	國務大臣	一 松 定 吉
第二復員大臣	星 島 二 郎	國務大臣	星 島 二 郎
國務大臣	河 合 良 成	國務大臣	河 合 良 成
司法大臣	植 原 悅 二 郎	國務大臣	植 原 悅 二 郎
內務大臣	平 塚 常 次 郎	國務大臣	平 塚 常 次 郎

●第九十一回臨時議會(昭和二十一年十一月二十五日召集)

內閣總理大臣	吉 田 茂	農林大臣	和 田 博 雄	國務大臣	植 原 悅 二 郎
兼外務大臣	男 幣 原 喜 重 郎	國務大臣	齋 藤 隆 夫	國務大臣	平 塚 常 次 郎
司法大臣	木 村 篤 太 郎	通 信 大 臣	一 松 定 吉	國 務 大 臣	石 橋 湛 山
內務大臣	大 村 清 一	商 工 大 臣	星 島 二 郎	國 務 大 臣	金 森 德 次 郎
文部大臣	田 中 耕 太 郎	厚 生 大 臣	河 合 良 成	國 務 大 臣	膳 桂 之 助

●第九十二回議會(昭和二十二年十二月二十七日召集)

內閣總理大臣	吉 田 茂	國 務 大 臣	男 幣 原 喜 重 郎	內 務 大 臣	大 村 清 一
兼外務大臣	吉 田 茂	國 務 大 臣	木 村 篤 太 郎	文 部 大 臣	田 中 耕 太 郎

農林大臣	和 田 博 雄	運輸大臣	平 塚 常 次 郎	國 務 大 臣	星 島 二 郎
國 務 大 臣	齋 藤 隆 夫	大 藏 大 臣	石 橋 湛 山	內 務 大 臣	植 原 悅 二 郎
通 信 大 臣	一 松 定 吉	國 務 大 臣	金 森 德 次 郎	運 輸 大 臣	增 田 甲 子 七
商 工 大 臣	星 島 二 郎	國 務 大 臣	膳 桂 之 助	文 部 大 臣	高 橋 誠 一 郎
厚 生 大 臣	河 合 良 成	大 村 內 務 大 臣	田 中 文 部 大 臣	農 林 大 臣	木 村 小 左 衛 門
國 務 大 臣	植 原 悅 二 郎	膳 桂 之 助	平 塚 常 次 郎	國 務 大 臣	田 中 萬 逸

○議長副議長及全院委員長

會 期	議 長	副 議 長	全 院 委 員 長
第 一 回	伯 伊 藤 博 文 (明治廿三年十月勅任)	伯 東 久 世 通 禧 (明治廿三年十月勅任)	細 川 潤 次 郎 (明治廿四年九月勅任)
第 二 回	侯 蜂 須 賀 茂 韶 (明治廿四年七月勅任)	同	同
第 三 回	同	同	同
第 四 回	同	同	同
第 五 回	同	同	同
第 六 回	同	同	同
第 七 回	同	同	同
第 八 回	同	同	同

議長副議長及全院委員長

會期

第九回
第十回
第十一回
第十二回
第十三回
第十四回
第十五回
第十六回
第十七回
第十八回
第十九回
第二十回
第二十一回
第二十二回
第二十三回
第二十四回
第二十五回

議長

侯 蜂須賀茂韶 (明治廿四年七月勅任)
公 近衛篤磨 (明治廿九年十月勅任)

副議長

侯 黑田長成 (明治廿七年十月勅任)

八八八

全院委員長

公 德川家達

公

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
公 德川家達 (明治三十六年十二月勅任)

子

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
子 谷干城

第二十六回
第二十七回
第二十八回
第二十九回
第三十回
第三十一回
第三十二回
第三十三回
第三十四回
第三十五回
第三十六回
第三十七回
第三十八回
第三十九回
第四十回
第四十一回
第四十二回
第四十三回

同 (明治四十三年十二月任) 期滿了同月重任

同 (大正六年十二月任) 期滿了同月重任

同 (大正四年十月任) 期滿了同月重任

公 二條基弘

侯 德川賴倫

議長副議長及全院委員長

八八九

會期	議長	副議長	長
第七十九回	伯 松平頼壽	侯 佐佐木行忠	公 德川 圀順
第八十回	同	同	同
第八十一回	同	同	同
第八十二回	同	同	同
第八十三回	同	同	同
第八十四回	同	同	同
第八十五回	同	同	同
第八十六回	公 德川 圀順 (昭和十九年十月勅任)	伯 酒井 忠正 (昭和十九年十月勅任)	公 島津 忠重
第八十七回	同	同	同
第八十八回	同	同	同
第八十九回	同	同	同
第九十回	公 德川 家正 (辭職)	伯 德川 宗敬 (昭和二十一年六月勅任)	侯 中御門 經恭
第九十一回	同	同	同
第九十二回	同	同	同

八九二

貴族院要覽(乙)終

昭和二十二年四月十七日印刷
昭和二十二年四月二十日發行

(四九)

貴族院事務局
印刷者印 刷局

